JUSTIO 複合機

brother

DCP-7060D
DCP-7065DN

ユーザーズガイド基本編

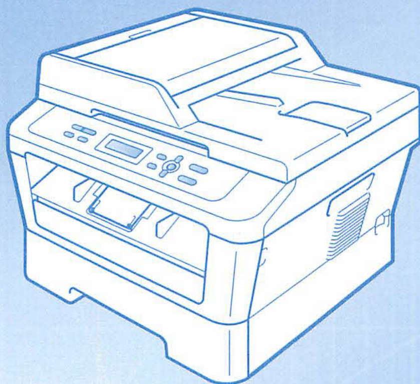
本書はなくさないように注意し、
いつでも手に取ってみることができるようにしてください。



ユーザーズガイドCD-ROM

付属のユーザーズガイドCD-ROMには、下記のユーザーズガイドが収録されています。あわせてご覧ください。

・ユーザーズガイド　パソコン活用編
・ユーザーズガイド　ネットワーク操作編（DCP-7065DNのみ）
・ユーザーズガイド　ネットワーク知識編（DCP-7065DNのみ）



困ったときは

本製品の動作がおかしいとき、故障かな?と思ったときなどは、以下の手順で原因をお調べください。

1 4章「困ったときには」で調べる 66ページ

2 サポート ブラザー 検索

ブラザーのサポートサイトにアクセスして、最新の情報を調べる
http://solutions.brother.co.jp/

おすすめ機能 7P

ユーザーズガイドの構成

準備しましょう

- 電源の注意事項を知りたい
- 設置場所の注意事項を知りたい
- 停電のときの注意事項を知りたい
- トナーの注意事項を知りたい
- 安全にかかわるいろいろな注意事項を知りたい

- 設置して使用できる状態にしたい
- 必要な設定をしたい
- コンピューターに接続して、プリンターやスキャナーとして使えるようにしたい
- 簡単にネットワークに接続して、複数のコンピューターでプリント、スキャンをしたい（DCP-7065DNのみ）

まずは使ってみましょう

- 使用できる記録紙が知りたい
- コピーしたい（基本）
- スキャンしたい（基本）
- 全体にかかわる各種設定をしたい
- コンピューターからプリントしたい（基本）
- リサイクルについて知りたい
- 製品の情報・仕様を知りたい
- 消耗品を交換したい
- お手入れのやりかたを知りたい
- トラブルを解決したい
- 設定内容に関するリストを印刷したい

もっと便利に使ってみましょう

- コンピューターからプリントしたい（応用）
- いろいろな方法でスキャンしたい

- ネットワークに接続して複数のコンピューターでプリント、スキャンをしたい
- ネットワーク設定を手動で行いたい
- ネットワークにかかわるトラブルを解決したい

知りたいことをコンピューターですばやく探しましょう

- 基本から応用までまとめて探したい

知りたい用語を調べましょう

- 分からない用語を調べたい

安全にお使いいただくために


冊子

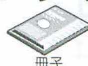
安全にお使いいただくために守っていただきたい注意事項を説明しています。必ずお読みください。また、なくさないように注意し、いつでも確認できるように保管してください。

かんたん設置ガイド


冊子

本製品を使用するための準備（設置、基本的な設定、コンピューターへの接続の方法、ネットワーク環境設定（DCP-7065DNのみ）など）を説明しています。はじめにお読みください。

ユーザーズガイド　基本編　＜本書＞


冊子

基本的なコピー、プリント、スキャンの使い方やトラブル対処方法について説明しています。また、全体にかかわる各種設定、リスト印刷機能、仕様なども説明しています。いつでも手にとって見られる場所に保管してください。

ユーザーズガイド　パソコン活用編


CD-ROM

コンピューターからの操作で本製品をプリンターやスキャナーとして使用する方法や便利な使い方（Control Center）について説明しています。

ユーザーズガイド　ネットワーク操作編（DCP-7065DNのみ）


CD-ROM

ネットワーク環境で使用するための設定や、コンピューターからの操作で本製品をプリンターやスキャナーとして使用する方法を説明しています。

 画面で見るマニュアル（HTML形式）　ダウンロード

ユーザーズガイド基本編、パソコン活用編、ネットワーク操作編（DCP-7065DN のみ）の他に、全体にかかわる各種設定、転送機能、リモコン機能、レポート機能、仕様などを説明しています。

マニュアルの検索機能を使用して、知りたいことをすばやく探すことができます。

ユーザーズガイド　ネットワーク知識編（DCP-7065DNのみ）


CD-ROM

ネットワーク環境での用語や環境についての概要などを説明しています。

●冊子は本製品に同梱されています。
●画面で見るマニュアル（HTML形式）と各種説明書PDFマニュアルは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）からダウンロードできます。
（http://solutions.brother.co.jp/）

目 次

おすすめ機能

効率アップ におすすめ

コピー / プリントで効率アップ

仕分け作業は機械にまかせましょう



●ページ順に 1 部ごとコピー／プリント〔ソートコピー〕

→プリント ⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「プリンターとして使う」
→コピー ⇒ 36 ページ「1 部ごとにコピーする〔ソートコピー〕（DCP-7065DN のみ）」

エコ におすすめ

リサイクルでエコに協力

リサイクルして有効に使いましょう

●消耗品の回収リサイクルについて

⇒ 18 ページ「リサイクル・廃棄のこと」

節約、コスト削減 におすすめ

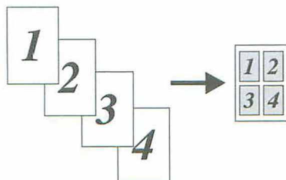
用紙代を節約

両面を有効に使って節約

●両面コピー／両面プリント

→ コピー ⇒ 37 ページ「両面コピーをする」
→ プリント ⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「プリンターとして使う」

複数の原稿を 1 枚にまとめてコピー / プリントして節約



●レイアウトコピー／レイアウトプリント

→ コピー ⇒ 37 ページ「複数の原稿を 1 枚にまとめてコピーする〔レイアウトコピー（N in 1 コピー）〕」
→ プリント ⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「プリンターとして使う」

省エネで節約

印字の質を少し下げてトナーを節約

●トナーを節約する〔トナー節約モード〕

⇒ 100 ページ「トナーを節約する〔トナー節約モード〕」

電力消費をおさえて節約

●スリープモードに入る時間を設定する 〔スリープモード〕

⇒ 100 ページ「スリープモードに入る時間を設定する〔スリープモード〕」

質がきれい におすすめ

コピーの質を調整

拡大／縮小を思いどおりに	●拡大･縮小コピーをする	⇒ 36 ページ「拡大･縮小コピーをする」
原稿の種類によって画質を調整する	●コピーの画質を設定する	⇒ 39 ページ「画質を設定する」
コピーの明るさを調整する	●明るさを設定する	⇒ 40 ページ「明るさを設定する」
コピーのコントラストを調整する	●コントラストを設定する	⇒ 40 ページ「コントラストを設定する」

本書の表記

マークについて

本書では、本製品のイラストおよびインストール手順の説明画面に例としてDCP-7065DNを使用しています。
本文中では、マークについて以下のように表記しています。

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害の可能性がある内容を示しています。
注意	本製品をお使いになるにあたって、守っていただきたいことを説明しています。
補足	本製品の操作手順に関する補足情報を説明しています。
⇒XXXページ 「XXX」	参照先を記載しています。（XXXはページ、参照先）
「XXX」	かんたん設置ガイドの参照先を記載しています。（XXXはタイトル）
「XXX」	ユーザーズガイド パソコン活用編の参照先を記載しています。（XXXはタイトル名）
「XXX」	ユーザーズガイド ネットワーク操作編（DCP-7065DNのみ）の参照先を記載しています。（XXXはタイトル名）
「XXX」	安全にお使いいただくためにの参照先を記載しています。（XXXはタイトル名）
<XXX>	操作パネル上のボタンを表しています。（XXXはボタン名）
「XXX」	コンピューターの画面や液晶ディスプレイに表示される項目や入力文字などを表しています。（XXXは項目名や入力文字）

編集ならびに出版における通告

本書ならびに本製品の仕様は予告なく変更されることがあります。
ブラザー工業株式会社は、本書に掲載された仕様ならびに資料を予告なしに変更する権利を有します。また提示されている資料に依拠したため生じた損害（間接的損害を含む）に対しては、出版物に含まれる誤植その他の誤りを含め、一切の責任を負いません。

ユーザーズガイドCD-ROM内のユーザーズガイドを見るときは

付属のユーザーズガイドCD-ROMには、下記のユーザーズガイドがPDF形式で収録されています。
- ユーザーズガイド パソコン活用編
- ユーザーズガイド ネットワーク操作編（DCP-7065DNのみ）
- ユーザーズガイド ネットワーク知識編（DCP-7065DNのみ）

Windows®の場合

1 付属のユーザーズガイド CD-ROM を、CD-ROMドライブにセットする

「ブラザー ユーザーズガイドCD-ROM」の画面が表示されます。

補足

画面が表示されないときは、［マイコンピュータ］から CD-ROM ドライブをダブルクリックし、［index.html］をダブルクリックして画面を表示させてください。

2 お使いの製品名にカーソルを合わせる



3 ［ユーザーズガイドを表示する］にカーソルを合わせ、見たいユーザーズガイドをクリックする



注意

ブラウザーの上部にセキュリティ警告のメッセージが表示されたときは、メッセージをクリックしてください。そのあと、「ブロックされているコンテンツを許可」をクリックし、「はい」をクリックしてください。

補足

（Microsoft® Internet Explorer® 6.0以上のみ）
［ユーザーズガイドを PC にコピーする］をクリックして、ユーザーズガイドをコンピューターにコピーすると、CD-ROM がなくてもユーザーズガイドを見ることができます。コンピューターにユーザーズガイドをコピーする場合、警告画面が表示されたときは、［実行］をクリックしてください。

Macintoshの場合

1 付属のユーザーズガイド CD-ROMを、CD-ROMドライブにセットする

2 ユーザーズガイド CD-ROMのアイコンをダブルクリックする

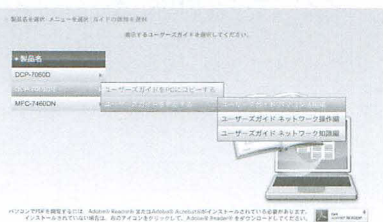
3 [index.html] をダブルクリックする

「ブラザー ユーザーズガイド CD-ROM」の画面が表示されます。

4 お使いの製品名にカーソルを合わせる



5 [ユーザーズガイドを表示する] にカーソルを合わせ、見たいユーザーズガイドをクリックする



インターネット上のサポートの案内を見るときは

付属のドライバー＆ソフトウェアCD-ROMから、サポートサイトなどの案内を表示させることができます。

Windows®の場合

1 付属のドライバー＆ソフトウェアCD-ROMを、CD-ROMドライブにセットする

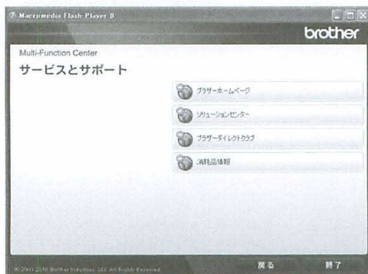
「トップメニュー」が表示されます。

補足

画面が表示されないときは、「マイコンピューター（コンピューター）」からCD-ROMドライブをダブルクリックし、「start.exe」をダブルクリックしてください。

2 「サービスとサポート」をクリックする

3 見たい項目をクリックする



- ブラザーホームページ
  ブラザーのホームページを表示します。
- ソリューションセンター
  サポートサイトを表示します。
- ブラザーダイレクトクラブ
  トナーカートリッジなどを購入できるオンラインショップを表示します。
- 消耗品情報
  ブラザー純正の消耗品の案内を表示します。

Macintoshの場合

1 付属のドライバー＆ソフトウェアCD-ROMを、CD-ROMドライブにセットする

2 「サービスとサポート」をダブルクリックする

3 見たい項目をクリックする



- Presto! PageManager
  Presto! PageManagerのインストーラーをダウンロードします。
- オンラインユーザー登録
  オンライン登録画面を表示します。
- ソリューションセンター
  サポートサイトを表示します。
- 消耗品情報
  ブラザー純正の消耗品の案内を表示します。

1 使う前に知ってほしいこと

各部の名称とはたらき

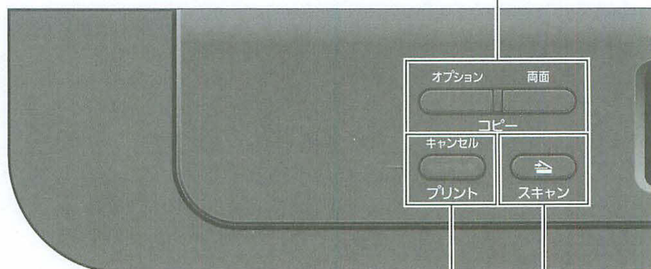
操作パネルの名称とはたらき

※パネルはDCP-7065DNのものを使用しています。

コピー機能ボタン

● <オプション>ボタン
明るさ、コントラスト、ソート、コピー画質、拡大/縮小などを一時的に設定するときに押します。
⇒36 ページ「1部ごとにコピーする〔ソートコピー〕(DCP-7065DNのみ)」、
⇒36 ページ「拡大･縮小コピーをする」、
⇒37 ページ「複数の原稿を1枚にまとめてコピーする〔レイアウトコピー(N in 1コピー)〕」、
⇒39 ページ「画質を設定する」、
⇒40 ページ「明るさを設定する」、
⇒40 ページ「コントラストを設定する」

● <両面>ボタン
両面コピーするときに押します。
⇒37 ページ「両面コピーをする」



プリント機能ボタン

<キャンセル>ボタン
プリントデータを削除します。

スキャンボタン

スキャンモードに切り替えます。
詳しくは、⇒ユーザーズガイド パソコン活用編を参照してください。

液晶ディスプレイ

日時、現在の設定内容、操作方法を案内するメッセージなどが表示されます。長いメッセージはスクロール表示します。

ナビゲーションキー

⇒17 ページ「ナビゲーションキーを使った基本操作」

<停止/終了>ボタン

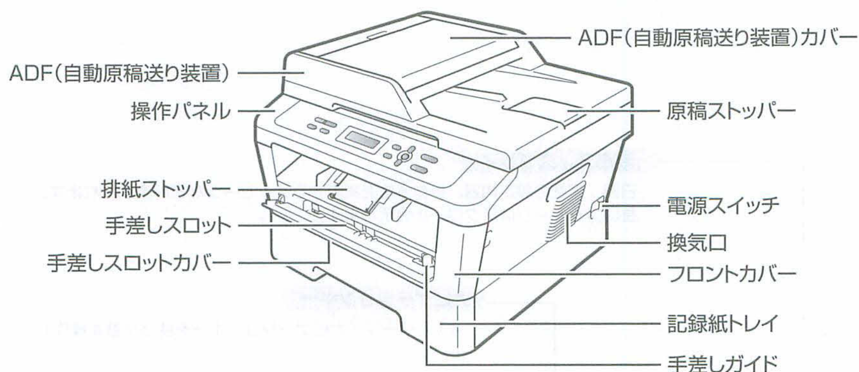
操作を中止するとき、機能設定を終了するときなどに押します。

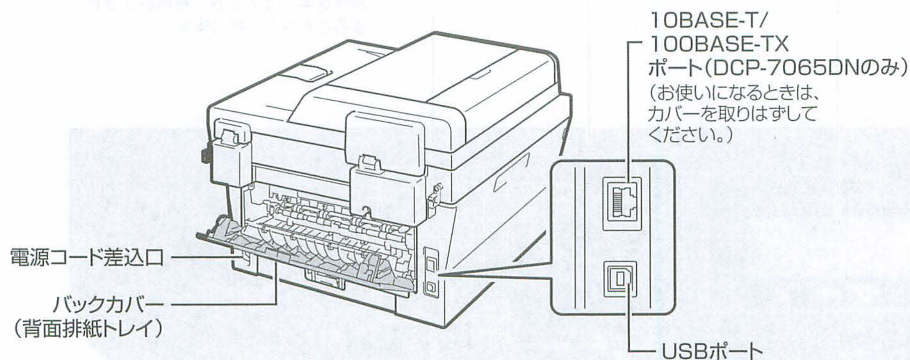


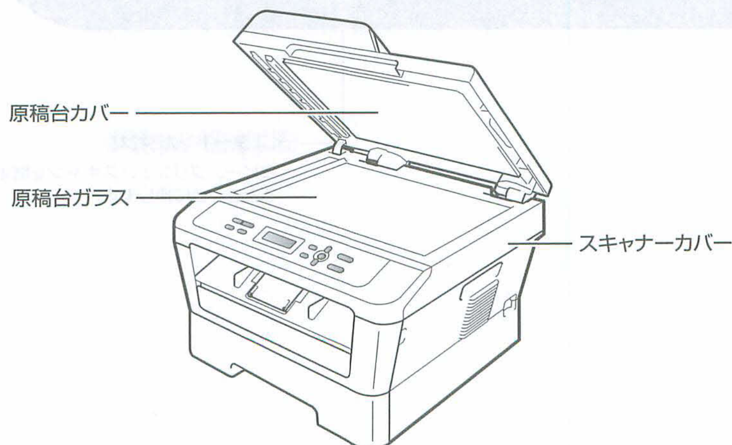
<スタート>ボタン

コピー、プリント、スキャンを開始するときなどに押します。

各部の名称


ADF(自動原稿送り装置)カバー
ADF(自動原稿送り装置)
操作パネル
原稿ストッパー
排紙ストッパー
電源スイッチ
手差しスロット
換気口
手差しスロットカバー
フロントカバー
記録紙トレイ
手差しガイド

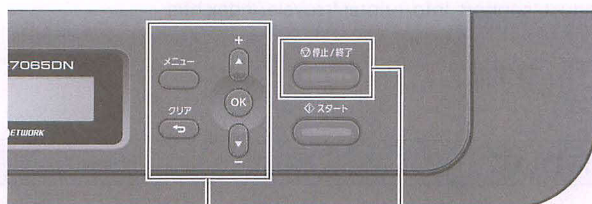

10BASE-T/
100BASE-TX
ポート(DCP-7065DNのみ)
(お使いになるときは、
カバーを取りはずして
ください。)
電源コード差込口
バックカバー
(背面排紙トレイ)
USBポート


原稿台カバー
原稿台ガラス
スキャナーカバー

機能設定操作の基本

ナビゲーションキーを使った基本操作

本製品は、ナビゲーションキーを使って各種設定をしたり、メニューを選択したりすることができます。



ナビゲーションキー　<停止/終了>ボタン

ナビゲーションキー	キーの役割
メニュー	・メインメニューを表示する
OK	・次のメニューレベルに移る ・選択項目を確定（決定）する
▲ ▼	・前後のメニューレベルを表示する場合 ・メニュー内の項目を表示する ・入力する数字を選択する
クリア	・前のメニューレベルに戻る
停止 / 終了ボタン	**キーの役割**
停止/終了	操作を中止するときや、設定を終了する

リサイクル・廃棄のこと

消耗品（トナーカートリッジ、ドラムユニット）の回収リサイクルについて

弊社では環境保護に対する取り組みの一環として消耗品のリサイクルに取り組んでおります。使い終わりましたトナーカートリッジやドラムユニットの回収にご協力をお願いいたします。詳しくはホームページを参照してください。
http://brother.jp/product/support_info/printer/recycle/index.htm

ブラザー　回収　検索

本製品の廃棄について

本製品を廃棄する場合は、使用される環境により処理方法が異なります。
　事業所　：産業廃棄物処理業者に委託してください。
　一般家庭：お住まいの地方自治体の条例に従って廃棄してください。詳しくは、各自治体にお問い合わせください。

2 まずは使ってみましょう

記録紙の基本

記録紙セットの流れ

基本的な記録紙のセットの流れを説明します。手順の詳細については、参照先をご確認ください。

STEP 1　セットできるトレイと記録紙を確認する

トレイの場所やセットできる記録紙の種類などを確認して、記録紙を準備します。

⇒21 ページ「セットできる記録紙」、⇒23 ページ「使用できない記録紙」

▼

STEP 2　記録紙をセットする

記録紙トレイまたは手差しスロットにセットします。正しくセットされていない場合、紙づまりや故障の原因になりますので、十分にご注意ください。

⇒24 ページ「記録紙トレイに記録紙をセットする」、⇒26 ページ「手差しスロットに記録紙をセットする」

▼

STEP 3　セットした記録紙にあわせて本体の設定を変更する（必要に応じて）

本体で設定されている記録紙の種類やサイズ（お買い上げ時は「普通紙」「A4」）と実際にセットした記録紙の種類やサイズをあわせるため、必要に応じて本体の設定を変更します。

設定した内容は次に変更するまで保存されるので、セットした記録紙と本体の設定内容があっているかを必要に応じて確認してください。

⇒28 ページ「セットした記録紙にあわせて本体の設定を変更する」

セットできる記録紙

本製品では、以下の表に記載されている種類、サイズ、枚数の記録紙をセットできます。

トレイ名称	記録紙の種類	記録紙のサイズ	枚数（80g/m^2）
標準記録紙トレイ （トレイ1）	普通紙、普通紙（厚め） （60g/m^2〜105g/m^2） 再生紙 はがき（30枚）	A4 USレター B5（ISO/JIS） A5 A5（横置き） B6（ISO） A6 はがき（同等品）	250枚
手差しスロット	普通紙、普通紙（厚め） （60g/m^2〜105g/m^2） 超厚紙　（105g/m^2〜163g/m^2） 再生紙 はがき ラベル紙 封筒※（洋形4号）	ユーザー定義サイズ （幅76.2〜216.0mm 長さ116.0〜 406.4mm）	1枚

※ ⇒ 27 ページ「封筒などの記録紙を曲げずに印刷する」を参照してください。

補足

- 宛名ラベルは、レーザープリンター用の物をお使いください。
- 印刷品質を得るために、たて目用紙を使用することをお勧めします。
- 特殊なサイズや種類の記録紙を使用する場合は、最初に印字テストを行ってください。
- 一度に排紙できる枚数は普通紙（80g/m^{2}紙）の場合、約100枚です。

推奨紙

記録紙の種類※1	記録紙名
普通紙 普通紙（厚め）	富士ゼロックス　オフィスサプライ（株）　C2（上質プリンター用紙） （株）リコー　マイペーパー A4T目
再生紙	富士ゼロックス　オフィスサプライ（株）　G70
ラベル紙	エーワンレーザーラベル28362
はがき	はがき（郵便事業株式会社製　通常郵便葉書）※2

※1 ：推奨紙をご使用ください。記録紙の種類によっては、うまく印刷できない場合があります。
インクジェット専用紙はご使用にならないでください。本製品の故障の原因となります。

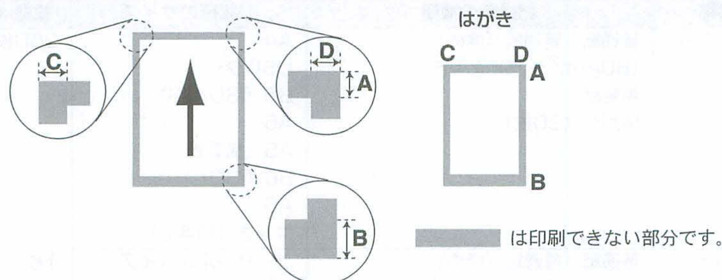
※2 ：私製はがき、往復はがき、印刷済みはがきは使用できません。

補足

- 市販されているレーザープリンター用の記録紙をお使いいただくこともできますが、印刷品質は記録紙に左右されますので、推奨されている記録紙をお勧めします。
- 一度に多くの記録紙を購入する前に、試し印刷されることをお勧めします。

記録紙の印刷可能範囲

記録紙には印刷できない部分があります。
以下の図と表に、印刷できない部分を示します。なお、図と表のA、B、C、Dはそれぞれ対応しています。



（単位：mm）

サイズ	モード	A	B	C	D
A4	コピー	3.0	3.0	2.0	2.0
	プリンター	4.2	4.2	4.2	4.2
はがき（100mm×148mm）	コピー	3.0	3.0	1.9	1.9
	プリンター	4.2	4.2	4.2	4.2

補足

印刷できない部分の数値（表中のA、B、C、D）は、目安として参考にしてください。また、お使いの記録紙やプリンタードライバーによっても値が変わってきます。

使用できない記録紙

つぎのような記録紙は絶対に使用しないでください。印刷品質の低下と本製品にダメージを与えるおそれがあります。これらの紙を使用した結果、生じた製品の故障・破損については保証またはサービス契約対象外となりますので、ご注意ください。

使用できない記録紙

- 光沢紙
- インクジェット紙
- ノーカーボン紙
- コート紙
- 化学紙（ラミネート紙など）
- ミシン目の入った記録紙
- 極端に滑らかな記録紙
- 極端にざらつきのある記録紙
- 極端に薄い記録紙
- カールしている記録紙
  カールしている場合は、まっすぐにしてからご使用ください。カールしたままの記録紙をご使用になりますと、紙づまりなどの原因になります。
- 折り目やしわのある記録紙
- ホチキスや付箋のついている記録紙
- 指定された坪量を超える記録紙
- 穴のあいた記録紙（ルーズリーフなど）
- 酸性、アルカリ性の記録紙
  中性紙をお使いください。
- よこ目用紙
  紙づまりや複数枚の記録紙が一度に送られる原因になります。
- 湿っている記録紙や印刷済みの記録紙
  紙づまりや故障の原因になります。
- OHPフィルム
- アイロン転写用紙

使用できない封筒

下記のような封筒は使用しないでください。

- 破れ、反り、しわのある封筒
- 極端に光沢のある封筒、表面がすべりやすい封筒
- 留め金、スナップ、ひもなどが付いた封筒
- 粘着加工を施した封筒
- 袋状加工の封筒
- 折り目がしっかりついていない封筒
- エンボス加工の封筒
- レーザープリンターで一度印刷された封筒
- 内部が印刷された封筒
- 一定に積み重ねられない封筒
- 本製品の印刷可能用紙坪量指定を超える用紙で製造されている封筒
- 作りが不良で、端部がまっすぐでなかったり、一貫して四角になっていない封筒
- 透明な窓付、穴付、くりぬき付、ミシン目付などの封筒
- タテ形（和形）の封筒



注意

- ■いろいろな種類の封筒を同時にセットしないでください。紙づまりや給紙ミスを起こす恐れがあります。
- ■正しく印刷するには、アプリケーションソフトでの原稿サイズの設定とトレイにセットされた記録紙のサイズの設定を同じにしてください。

ほとんどの封筒は印刷できますが、封筒の仕上りによっては、給紙や印刷品質に問題が起こる場合があります。レーザープリンター用の高品質の封筒を購入してください。
たくさんの封筒を購入する前に、必ず少部数を印刷して正しく印刷されることを確認してから購入してください。

補足

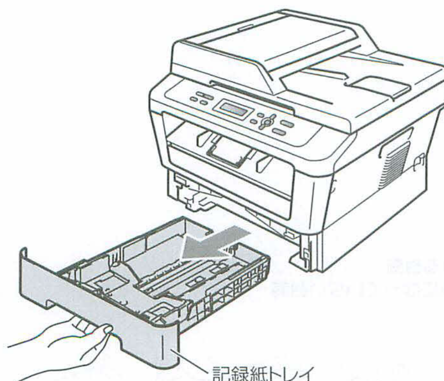
特に推奨する封筒のメーカーはありません。「使用できない封筒」以外の印刷に適した封筒をお選びください。

記録紙トレイに記録紙をセットする

注意

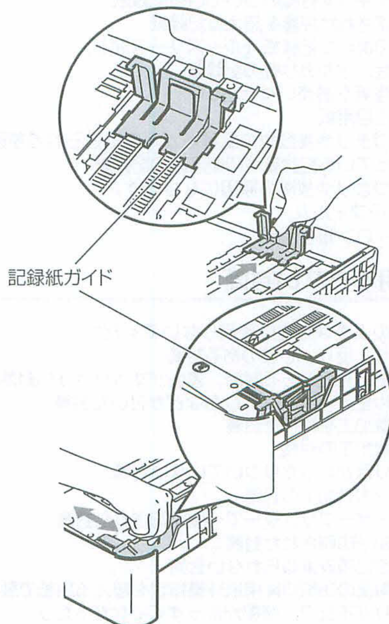
- ■記録紙は数回に分けて入れてください。一度にたくさん入れると紙づまりや給紙ミスの原因になります。
- ■種類の異なる記録紙を一緒にセットしないでください。
- ■記録紙ガイドが記録紙のサイズに正しくセットされていることを確認してください。正しくセットされていないと、印刷時にトレイ内で記録紙がずれ、故障の原因になります。

1　記録紙トレイを本製品から完全に引き出す

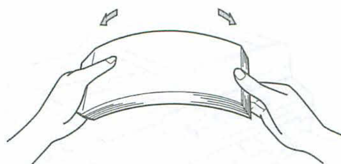


2　緑色の記録紙ガイドをつまみながらスライドさせて、使用する記録紙の表示位置に合わせる

緑色の記録紙ガイドのツメが、溝にしっかりはまっているかを確認してください。

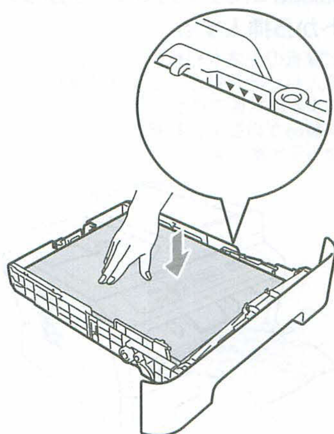


3 紙づまりや給紙ミスを防ぐため、記録紙をよくさばく



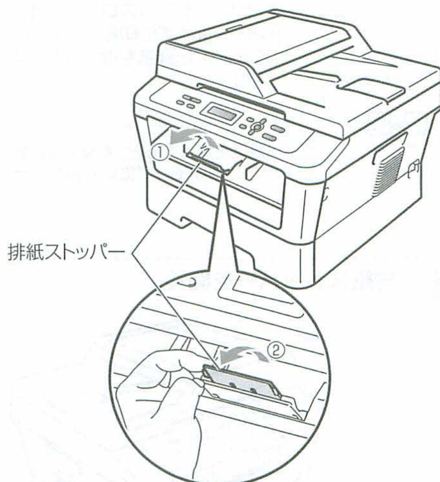
4 印字面を下にして記録紙トレイに入れる

記録紙がトレイの中で平らになっていること、▼▼▼マークより下の位置にあることを確認してください。



5 記録紙トレイを本製品に戻す

6 排紙ストッパーを開く



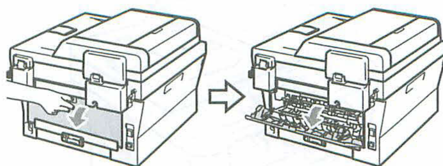
注意

■印刷された記録紙が、上面排紙トレイから滑り落ちないように排紙ストッパーを開いてください。

■排紙ストッパーを開かない場合には、本製品から出てきた記録紙をすぐに取り除くことをおすすめします。

7 はがきに印刷する場合、バックカバー（背面排紙トレイ）を開ける

- 印刷後はバックカバー（背面排紙トレイ）を閉じてください。
- 紙づまりしないように、印刷後は記録紙をすぐに取り出してください。



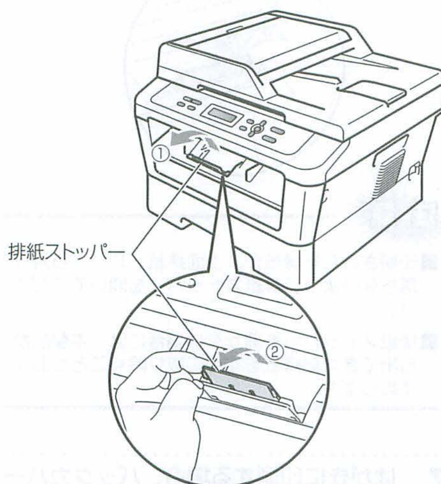
手差しスロットに記録紙をセットする

超厚紙、ラベル紙、封筒は、手差しスロットにセットしてください。記録紙を曲げずに印刷したい場合は、⇒27 ページ「封筒などの記録紙を曲げずに印刷する」を参照してください。

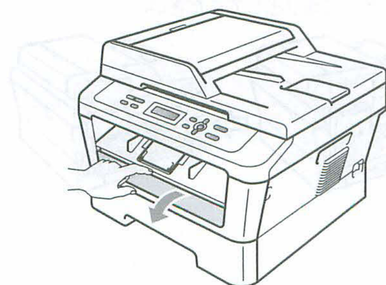
補足

手差しスロットから記録紙を挿入すると、本製品は自動的に手差しスロットからの印刷モードに切り替わります。

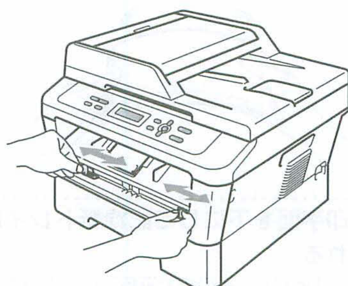
1　排紙ストッパーを開く



2　手差しスロットカバーをゆっくりと開く

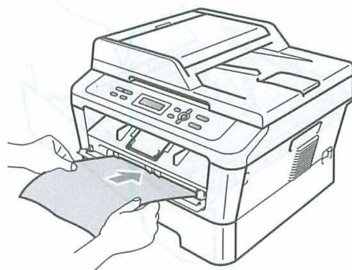


3　手差しガイドを両手で持って、記録紙に合わせる



4　記録紙を両手で持って、手差しスロットから挿入する

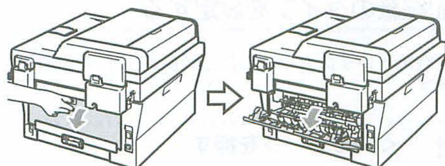
記録紙の先端が給紙ローラーにつきあたるまで入れ、記録紙が少し引き込まれるまで、そのままの状態で待ちます。
本製品が自動的に給紙しはじめたら、記録紙から手を離します。



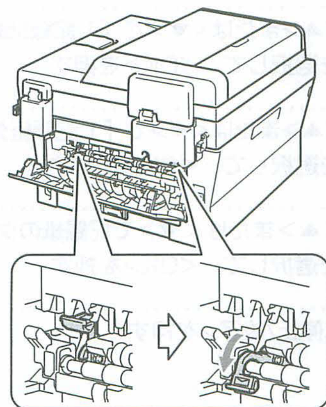
封筒などの記録紙を曲げずに印刷する

手差しスロットに挿入した記録紙を曲げずに背面から取り出すことができます。

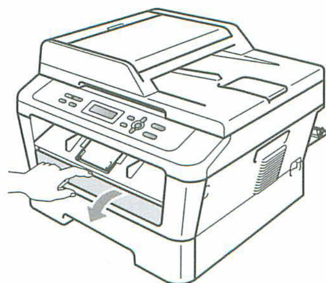
1 バックカバー（背面排紙トレイ）を開ける



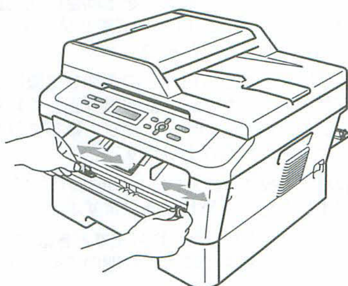
2 封筒に印刷する場合、左右の緑色のレバーをイラストのように下げる



3 手差しスロットカバーを開ける

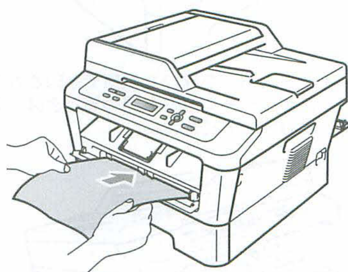


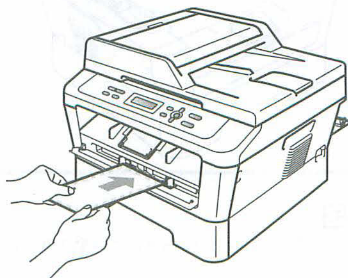
4 手差しガイドを両手で持って、記録紙に合わせる



5 記録紙を両手で持って、手差しスロットから挿入する

記録紙が給紙ローラーにつきあたるまで入れ、記録紙が少し引き込まれるまでそのままの状態で待ちます。
本製品が自動的に給紙しはじめたら、記録紙から手を離します。





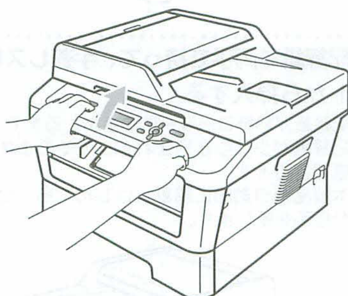
注意

■片面をすでに印刷した記録紙に印刷する場合には、印刷する面（白紙面）を上向きに（記録紙の上部から手差しスロットに差し込むように）して、セットしてください。

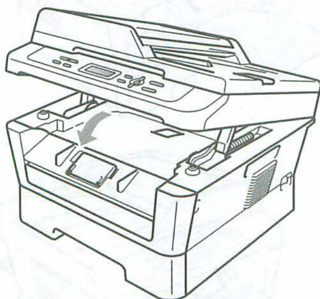
■記録紙は、手差しスロットの適切な位置にまっすぐ挿入してください。記録紙が正しく給紙されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりする恐れがあります。

■記録紙は1枚ずつ挿入して、印刷してください。紙づまりを起こす恐れがあります。

■サイズの小さな記録紙を取り出すときは、スキャナーカバーを両手でゆっくり開いてください。



■スキャナーカバーを開いた状態でも印刷ができます。スキャナーカバーを閉めるときは、両手でゆっくり閉じてください。



補足

●紙づまりしないように印刷後は記録紙をすぐに取り出してください。

●印刷が終わったら緑色のレバーを元の位置まで戻してください。

セットした記録紙にあわせて本体の設定を変更する

本体で設定されている記録紙の種類やサイズ（お買い上げ時は「普通紙」「A4」）と実際にセットした記録紙の種類やサイズをあわせるため、必要に応じて本体の設定を変更します。

記録紙のタイプを設定する

記録紙トレイにセットした記録紙のタイプを選択します。

1 <メニュー>を押す

2 <▲>または<▼>で「1.基本設定」を選択して、<OK>を押す

3 <▲>または<▼>で「1.記録紙設定」を選択して、<OK>を押す

4 <▲>または<▼>で「1.記録紙タイプ」を選択して、<OK>を押す

5 <▲>または<▼>で記録紙のタイプを選択して、<OK>を押す

6 <停止/終了>を押す

記録紙のサイズを設定する

記録紙トレイにセットした記録紙のサイズを選択します。

1 <メニュー>を押す

2 <▲>または<▼>で「1.基本設定」を選択して、<OK>を押す

3 <▲>または<▼>で「1.記録紙設定」を選択して、<OK>を押す

4 <▲>または<▼>で「2.記録紙サイズ」を選択して、<OK>を押す

5 <▲>または<▼>で記録紙のサイズを選択して、<OK>を押す

6 <停止/終了>を押す

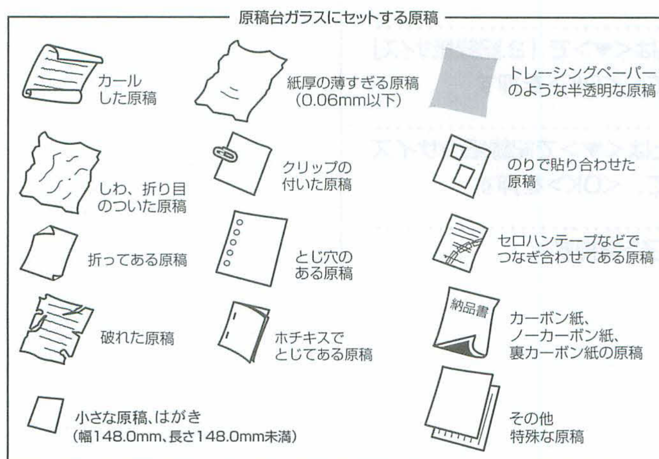
原稿の基本

ADF（自動原稿送り装置）はDCP-7065DNのみ対応しています。

原稿セットで注意すること

インク、修正液、のりなどが付いている原稿は、完全に乾いてからセットしてください。
ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットするときに注意することは、以下のとおりです。

- 原稿のクリップ・ホチキスの針は故障の原因となります。取り外してください。
- 異なるサイズ・厚さ・紙質の原稿を混ぜてセットしないでください。
- 原稿を強く押しこまないでください。原稿づまりを起こしたり、複数枚の原稿が一度に送られることがあります。
- 以下のような原稿は、原稿台ガラスを使用してください。ADF（自動原稿送り装置）では、キャリアシート（市販品）はお使いになれません。



注意

コピーについて

法律によりコピーが禁じられている物があります。以下のような物のコピーには注意してください。

- 法律で禁止されている物（絶対にコピーしないでください）
  - 紙幣、貨幣、政府発行有価証券、国債、地方債
  - 外国で流通する紙幣、貨幣、証券類
  - 未使用の郵便切手やはがき（郵便事業株式会社製　通常郵便葉書）
  - 政府発行の印紙および酒税法や物品税法で規定されている証券類
- 著作権のある物
  - 著作権の対象となっている著作物を、個人的に限られた範囲内での使用目的以外でコピーすることは禁止されています。
- その他の注意を要する物
  - 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手）、定期券、回数券
  - 政府発行のパスポート、公共事業や民間団体の免許証、身分証明書、通行券、食券などの切符類

原稿サイズ（DCP-7065DNのみ）

ADF（自動原稿送り装置）にセットできる原稿サイズは次のとおりです。これ以外のサイズの原稿は、原稿台ガラスにセットしてください。



坪量　：$64g/m^2$〜$90g/m^2$（ADF（自動原稿送り装置）使用時）

最大質量　：2kg（原稿台ガラス使用時）

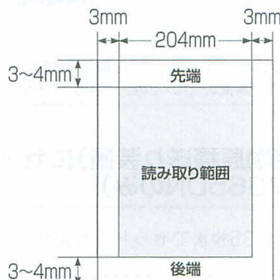
補足

- 原稿の種類や形状に応じて、ADF（自動原稿送り装置）か原稿台ガラスのどちらかを選択してください。
- ADF（自動原稿送り装置）に原稿があるときは ADF（自動原稿送り装置）から読み込まれます。ADF（自動原稿送り装置）に原稿がないときは原稿台ガラスから読み込まれます。

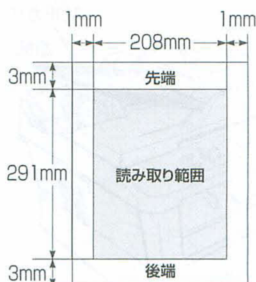
原稿の読み取り範囲

A4サイズの原稿をセットした場合の最大読み取り範囲は次のとおりです。

〈原稿台ガラス使用時〉



〈ADF使用時〉（DCP-7065DNのみ）



補足

- 原稿の読み取り範囲は、目安として参考にしてください。
- 原稿を読み取る範囲と記録紙に印刷できる範囲が異なります。⇒22 ページ「記録紙の印刷可能範囲」を参照してください。

原稿をセットする

原稿をセットするには、ADF（自動原稿送り装置）または、原稿台ガラスの2つの方法があります。原稿の種類や形状に応じてどちらかを選択してください。
セットできる原稿については、⇒30 ページ「原稿セットで注意すること」、⇒31 ページ「原稿サイズ（DCP-7065DNのみ）」、⇒31 ページ「原稿の読み取り範囲」を参照してください。

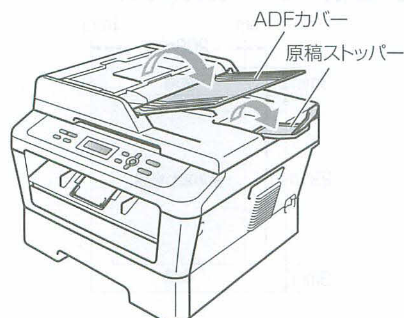
補足

原稿台ガラスやスキャナー読み取り部が汚れていると、印字品質に影響することがあります。原稿台ガラスやスキャナー読み取り部の清掃については、⇒48 ページ「原稿台ガラスとスキャナー読み取り部を清掃する」を参照してください。

ADF(自動原稿送り装置)にセットする(DCP-7065DNのみ)

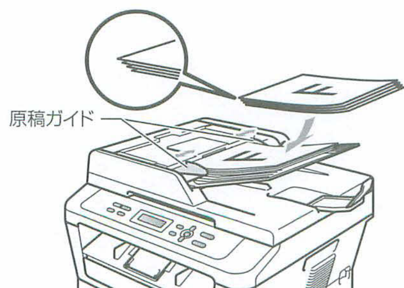
原稿は一度に35枚までセットできます。

1　ADFカバーと原稿ストッパーを開ける



2　原稿の読み取る面を上にして図のようにそろえ、原稿の先が軽く当たるまで差し込む

原稿ガイドは原稿の幅に合わせます。



原稿台ガラスにセットする

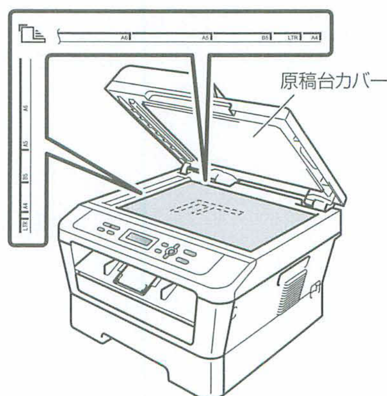
原稿は1枚ずつセットします。本または厚い原稿なども原稿台にセットします。

注意

- 原稿台カバーは必ず閉じてから読み取りを開始してください。開いたまま読み取ると画像が黒くなることがあります。
- 本や厚みのある原稿のときには、原稿台カバーをていねいに閉じてください。また、上からあまり強く押さないでください。

1　原稿台カバーを持ち上げる

2　原稿ガイド左奥に合わせて、原稿の読み取る面を下にセットする



3 原稿台カバーを閉じる

原稿が本や厚い場合は、原稿台カバーは無理に閉じずに軽く押さえてください。



コピーの基本

コピーの流れ

基本的なコピー操作の流れを説明します。手順の詳細については、参照先をご確認ください。

STEP 1　原稿をセットする

原稿をセットするには次の 2 つの方法があります。

● ADF（自動原稿送り装置）にセットする（DCP-7065DN のみ）

複数枚数の原稿をセットして、自動的に連続してコピーできます。

原稿が正しくセットされると、液晶ディスプレイに「原稿ｾｯﾄ OK」が表示されます。

● 原稿台ガラスにセットする

1 枚ずつ原稿を読み取ります。本や厚みのある原稿などもコピーできます。

ADF（自動原稿送り装置）に原稿がないことを確認してください。

⇒ 30 ページ「原稿セットで注意すること」、⇒ 31 ページ「原稿サイズ（DCP-7065DN のみ）」、⇒ 31 ページ「原稿の読み取り範囲」、

▼

STEP 2　部数を入力する

＜▲＞または＜▼＞で部数（1 ～ 99）を選択します。

ポイント

コピー部数を取り消したいとき
＜停止 / 終了＞を押します。

STEP 3　コピー設定をする

必要に応じてコピーの仕上がりかたを設定します。

⇒ 35 ページ「コピー設定について」

● コピーの出力形式を設定したいとき

■ソートコピー　⇒ 36 ページ「1 部ごとにコピーする〔ソートコピー〕（DCP-7065DN のみ）」

■両面コピー　⇒ 37 ページ「両面コピーをする」

■レイアウトコピー（N in 1 コピー）⇒ 37 ページ「複数の原稿を 1 枚にまとめてコピーする〔レイアウトコピー（N in 1 コピー）〕」

ポイント

ソートコピーをしたいとき
ADF（自動原稿送り装置）を使ってコピーしてください。

● コピーの倍率を変更したいとき

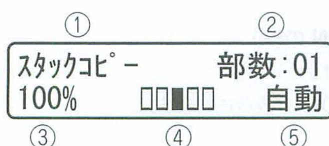
■拡大・縮小コピー⇒ 36 ページ「拡大・縮小コピーをする」

● コピーの質を調整したいとき

■画質⇒ 39 ページ「画質を設定する」

■明るさ⇒ 40 ページ「明るさを設定する」

■コントラスト⇒ 40 ページ「コントラストを設定する」



①：設定したコピーモード
②：コピー枚数
③：倍率
④：コントラスト
⑤：画質

STEP 4 スタートする

● ADF（自動原稿送り装置）からコピーするとき

< スタート > を押します。

正しく原稿がセットされていない場合は、原稿台ガラスの読み取りがスタートします。

● 原稿台ガラスからコピーするとき

< スタート > を押します。

ポイント

コピーを途中で中止したいとき

< 停止 / 終了 > を押します。

コピー設定について

必要に応じて、コピーの仕上げに関する設定を行います。
設定には「自分がコピーするときだけ一時的に設定するもの」と「設定内容を保存していつでも設定した内容でコピーするもの」の2種類があります。

分類	機能	一時的な設定（操作の入り口）	保存する設定（操作の入り口）	参照
倍率	拡大/縮小	<オプション>→「拡大/縮小」	－	⇒36 ページ「拡大･縮小コピーをする」
出力形式	ソートコピー	<オプション>→「スタック/ソート コピー」→「ソートコピー」	－	⇒36 ページ「1部ごとにコピーする〔ソートコピー〕（DCP-7065DNのみ）」
	両面コピー	<両面>	－	⇒37 ページ「両面コピーをする」
	レイアウトコピー	<オプション>→「レイアウト コピー」→レイアウト	－	⇒37 ページ「複数の原稿を1枚にまとめてコピーする〔レイアウトコピー（N in 1コピー）〕」
	2 in 1 IDコピー	<オプション>→「レイアウト コピー」→「2 in 1（IDカード）」	－	⇒38 ページ「2 in 1 IDコピーをする」
質	画質	<オプション>→「コピー画質」	<メニュー >→「2.コピー」→「1.コピー画質」	⇒39 ページ「画質を設定する」
	明るさ	<オプション>→「明るさ」	<メニュー >→「2.コピー」→「2.明るさ」	⇒40 ページ「明るさを設定する」
	コントラスト	<オプション>→「コントラスト」	<メニュー >→「2.コピー」→「3.コントラスト」	⇒40 ページ「コントラストを設定する」

拡大･縮小コピーをする

一時的に倍率を変えてコピーすることができます。

1 ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットする

2 <▲>または<▼>でコピーしたい枚数（1～99）を設定する

3 <オプション>を押す

4 <▲>または<▼>で「拡大/縮小」を選択して、<OK>を押す

5 <▲>または<▼>で倍率を選択して、<OK>を押す

「カスタム（25-400%）」を選択したときは、<▲>または<▼>で倍率（25%～400%）を入力して<OK>を押してください。

6 <スタート>を押す

補足

原稿によっては画像が欠ける場合があります。

1部ごとにコピーする〔ソートコピー〕(DCP-7065DNのみ)

コピーした記録紙を1部ごとにまとめて、ページ順に並べて出力します。
原稿はADF（自動原稿送り装置）にセットしてください。原稿台ガラスからソートコピーはできません。



ソートコピー

1 ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットする

2 <▲>または<▼>でコピーしたい枚数（1～99）を設定する

3 以下の手順でソートコピーを設定する

1 <オプション>
2 <▲>または<▼>（「スタック/ソート コピー」を選択）→<OK>
3 <▲>または<▼>（「ソートコピー」を選択）→<OK>

4 <スタート>を押す

補足

原稿の読み込み中に「メモリがいっぱいです」と表示されたときは⇒67 ページ「液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示された！（エラーメッセージ一覧）」を参照してください。

両面コピーをする

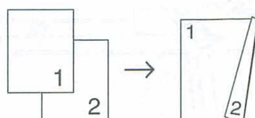
片面2枚の原稿を両面1枚にコピーすることができます。両面コピーはADF（自動原稿送り装置）から原稿送りさせることをお勧めします。
両面印刷ができる記録紙は、A4サイズ（60g/m^2～105g/m^2）のみです。

補足

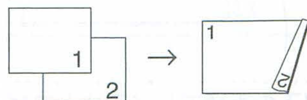
両面原稿を片面2枚や両面1枚にコピーすることはできません。

長辺綴じ

片面 → 両面
（縦長）

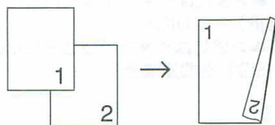


（横長）

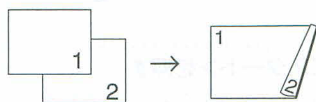


短辺綴じ

片面 → 両面
（縦長）



（横長）



1 ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットする

2 <▲>または<▼>でコピーしたい枚数（1～99）を設定する

3 以下の手順でコピー方法を設定する

1 <両面>
2 <▲>または<▼>（コピー方法を選択）→<OK>

4 <スタート>を押す

原稿を原稿台ガラスにセットしている場合は<▲>を押して、次の原稿をセットしたあと、<OK>を押します。
この操作を繰り返し、最後の原稿を読み取ったら、<▼>を押します。

複数の原稿を1枚にまとめてコピーする〔レイアウトコピー（N in 1コピー）〕

2枚または4枚の原稿を1枚にコピーすることができます。
コピーのしかたは以下の種類から選択できます。

補足

2 in 1 IDコピーの場合は、⇒38 ページ「2 in 1 IDコピーをする」を参照してください。

ADF（自動原稿送り装置）の場合（DCP-7065DNのみ）

〈2 in 1（縦長）〉



〈2 in 1（横長）〉



〈4 in 1（縦長）〉

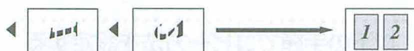


〈4 in 1（横長）〉



原稿台ガラスの場合

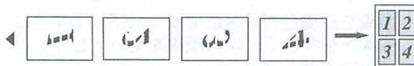
〈2 in 1（縦長）〉



〈2 in 1（横長）〉



〈4 in 1（縦長）〉



〈4 in 1（横長）〉



1 ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットする

2 <▲>または<▼>でコピーしたい枚数（1～99）を設定する

3 以下の手順でレイアウトコピーを設定する

1 <オプション>
2 <▲>または<▼>（「レイアウト　コピー」を選択）→<OK>
3 <▲>または<▼>（レイアウトを選択）→<OK>

4 <スタート>を押す

原稿を原稿台ガラスにセットしている場合は<▲>を押して、次の原稿をセットしたあと、<OK>を押します。
この操作を繰り返し、最後の原稿を読み取ったら、<▼>を押します。

補足

- レイアウトコピー（N in 1コピー）では、拡大／縮小機能は使えません。
- 記録紙のサイズは「A4」または「USレター」がセットされていることを確認してください。

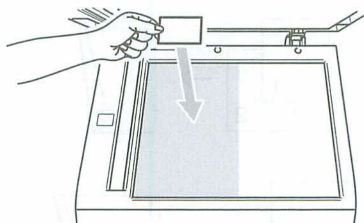
2 in 1 IDコピーをする

ID カードや身分証明書などカードサイズの裏表を、そのサイズのままコピーすることができます。原稿は原稿台ガラスにセットしてください。ADF（自動原稿送り装置）からコピーはできません。

補足

IDカードや身分証明書などの個人情報の取り扱いには十分、注意してください。

1 原稿台ガラスの左側（イラストのグレー部）に、裏向きにして印刷するカードをおく



2 以下の手順でレイアウトコピーを設定する

1 <オプション>
2 <▲>または<▼>（「レイアウト　コピー」を選択）→<OK>
3 <▲>または<▼>（「2 in 1（IDカード）」を選択）→<OK>
4 <▲>または<▼>でコピーしたい枚数（1～99）を設定する

補足

「2 in 1（IDカード）」を選択すると、画質の設定は「写真」、コントラストの設定は「－□□□□■＋」になります。

3 <スタート>を押す

カードの片面のスキャンが終わると、液晶ディスプレイに「IDカードを裏返してください スタートボタンを押してください」と表示されます。

4 原稿台ガラスのカードを裏返して<スタート>を押す

画質を設定する

「コピー画質」の設定を変更します。
画質は以下の中から選択することができます。

- 「自動」
  自動的に画質を調整します。
- 「テキスト」
  薄い文字をはっきりと印刷します。
- 「写真」
  グラデーションをきれいに印刷します。
- 「カーボン」
  カーボン紙の文字をきれいに印刷します。

一時的に設定する

一時的に画質を変えてコピーすることができます。

1 ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットする

2 <▲>または<▼>でコピーしたい枚数（1~99）を設定する

3 以下の手順で画質を設定する

1 <オプション>
2 <▲>または<▼>（「コピー画質」を選択）→<OK>
3 <▲>または<▼>（画質を選択）→<OK>

4 <スタート>を押す

設定内容を保存する

ここで設定した内容は、次に変更するまで有効です。

1 <メニュー >を押す

2 <▲>または<▼>で「2.コピー」を選択して、<OK>を押す

3 <▲>または<▼>で「1.コピー画質」を選択して、<OK>を押す

4 <▲>または<▼>で画質を選択して、<OK>を押す

<OK>を押すと、設定した内容が保存されます。

5 <停止/終了>を押す

明るさを設定する

一時的に設定する

「明るさ」の設定を変更します。

1 ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットする

2 <▲>または<▼>でコピーしたい枚数（1～99）を設定する

3 以下の手順で明るさを設定する

1 <オプション>
2 <▲>または<▼>（「明るさ」を選択）→<OK>
3 <▲>または<▼>（明るさを選択）→<OK>

4 <スタート>を押す

設定内容を保存する

ここで設定した内容は、次に変更するまで有効です。

1 <メニュー>を押す

2 <▲>または<▼>で「2.コピー」を選択して、<OK>を押す

3 <▲>または<▼>で「2.明るさ」を選択して、<OK>を押す

4 <▲>または<▼>で明るさを選択して、<OK>を押す

<▲>を押すと明るくなり、<▼>を押すと暗くなります。

5 <停止/終了>を押す

コントラストを設定する

「コントラスト」の設定を変更します。
コントラストは以下のように設定することができます。

- <▲>
  原稿の濃淡がよりはっきりとなります。
  （濃い部分はより濃く、薄い部分はより薄くなります。）
- <▼>
  原稿の濃淡の差が少なくなります。
  （濃い部分と薄い部分の差がなくなり、同じような濃淡になります。）

一時的に設定する

一時的にコントラストを変えてコピーすることができます。

1 ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットする

2 <▲>または<▼>でコピーしたい枚数（1～99）を設定する

3 以下の手順でコントラストを設定する

1 <オプション>
2 <▲>または<▼>（「コントラスト」を選択）→<OK>
3 <▲>または<▼>（コントラストを選択）→<OK>

4 <スタート>を押す

設定内容を保存する

ここで設定した内容は、次に変更するまで有効です。

1 **<メニュー >を押す**

2 **<▲>または<▼>で「2.コピー」を選択して、<OK>を押す**

3 **<▲>または<▼>で「3.コントラスト」を選択して、<OK>を押す**

4 **<▲>または<▼>でコントラストを選択して、<OK>を押す**

<OK> を押すと、設定した内容が保存されます。

5 **<停止/終了>を押す**

プリントの基本

プリントの流れ

コンピューターからプリントする操作の流れを説明します。手順の詳細については、参照先をご確認ください。

STEP 1　準備する（プリンタードライバーのインストール）

付属 CD-ROM の中にあるプリンタードライバーをインストールします。

⇒かんたん設置ガイド「STEP2 コンピューターに接続する」、
⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「プリンターとして使う」

▼

STEP 2　コンピューターで印刷を選択する

アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選択します。

⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「プリンターとして使う」

▼

STEP 3　プリンターを選択する

［印刷］ダイアログボックスで本製品のプリンター名を選択し、［プロパティ］をクリックします。

⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「プリンターとして使う」

▼

STEP 4　印刷内容を設定する

［プロパティ］ダイアログボックスで印刷の詳細を設定し［OK］をクリックします。
用紙サイズ、部数、用紙種類、解像度、レイアウト、両面印刷／小冊子印刷、給紙方法などを設定します。

⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「プリンターとして使う」

▼

STEP 5　プリントを開始する

［OK］をクリックします。

スキャンの基本

スキャンの流れ

原稿をコンピューターに読み込みます。スキャンには、操作パネルからスキャンする方法とコンピューターからスキャンする方法があります。手順の詳細については、参照先をご確認ください。

STEP 1　準備する（スキャナードライバーのインストール、ネットワーク設定）

スキャンする前に以下の 2 つを準備します。すでに準備が終了している場合は、STEP2 から操作してください。

● スキャナードライバーをインストールする

付属 CD-ROM の中にあるスキャナードライバーをインストールします。

⇒かんたん設置ガイド「STEP2 コンピューターに接続する」、
⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「スキャナーとして使う」

● ネットワークを設定する（DCP-7065DN のみ）

ネットワークプリンターとして使用している場合は、ネットワークの設定は終了しています。

まだネットワークの設定が終了していない場合は本製品に TCP/IP を設定します。

⇒ユーザーズガイド ネットワーク操作編「ネットワークの設定」

STEP 2　スキャンのしかたを決める

スキャンの目的や特長によってスキャンのしかたが異なります。ご都合に応じて最適なスキャン方法を決めてから操作を始めてください。

⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「スキャナーとして使う」

STEP 3　原稿をセットする

原稿をセットするには次の方法があります。

● ADF（自動原稿送り装置）にセットする（DCP-7065DN のみ）

複数枚数の原稿をセットして、自動的に連続してスキャンできます。

● 原稿台ガラスにセットする

1 枚ずつ手動でスキャンします。本や厚みのある原稿などもスキャンできます。

⇒ 30 ページ「原稿セットで注意すること」、⇒ 31 ページ「原稿サイズ（DCP-7065DN のみ）」、⇒ 31 ページ「原稿の読み取り範囲」

●操作パネルからスキャンする

以降の操作の詳細は以下を参照してください。
⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「スキャナーとして使う」

STEP 4　スキャンモードに切り替える

操作パネルの < スキャン > を押してスキャンモードに切り替えます。

スキャン操作を行う場合には、必ずスキャンモードになっていることを確認してください。

▼

STEP 5　スキャンの機能を選択する

機能を選択します

・スキャン to PC
（E メール／イメージ／ OCR ／ファイル）

▼

STEP 6　保存先を選択する

スキャンしたデータの保存先を選択します。

USB 接続の場合は保存先の選択は必要ありません。必要に応じて画質やファイル名などを設定します。

▼

STEP 7　スキャンを開始する

<スタート > を押します。

●コンピューターからスキャンする

以降の操作の詳細は以下を参照してください。
⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「スキャナーとして使う」

STEP 4　アプリケーションでスキャンを選択する

アプリケーション側でスキャンボタンまたはスキャンメニューを選択します。

▼

STEP 5　スキャンの詳細を設定する

ダイアログボックスで解像度、明るさ、画像の種類などスキャンの詳細を設定します。

▼

STEP 6　スキャンを開始する

ダイアログボックスでスキャン開始を指示します。

3 日常のお手入れ

定期メンテナンス

下記の部品を定期的に清掃することをお勧めします。
• 記録紙トレイ • 原稿台ガラス • スキャナーウインドー • ドラムユニット • コロナワイヤー
• 給紙ローラー

⚠警告

■ 本製品を清掃する際、可燃性のスプレー、有機溶剤などは使用しないでください。また、近くでのご使用もおやめください。火災・故障・感電の原因になります。
可燃性スプレーの例は次のとおりです。
・ほこり除去スプレー ・殺虫スプレー ・アルコールを含む除菌、消臭スプレーなど

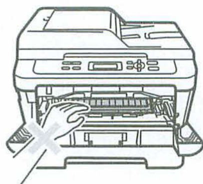


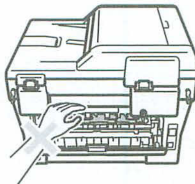
■ トナーがこぼれたときは、ほうきで掃除するか、水で湿らせ固く絞った布でふき取ってください。掃除機は使用しないでください。掃除機でトナーを吸い取ると、掃除機内で粉塵が発火し、故障や火災の原因となります。

⚠注意

本製品の使用直後は、内部は非常に高温になっている部分があります。本製品のフロントカバーまたはバックカバーを開けたときは、イラストのグレーの部分の熱が冷めるまで待ってください。

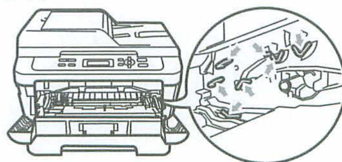






注意

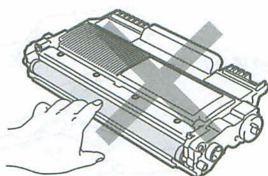
■本製品の内部を操作するときは、イラストの矢印で示す電極部分には手で触れないでください。静電気で本製品が破損するおそれがあります。



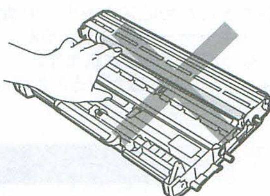
■トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。

■トナーカートリッジ、ドラムユニットを持つときは、イラストのグレーの部分には触れないようにしてください。皮脂が付着するときれいに印刷されません。

＜トナーカートリッジ＞



＜ドラムユニット＞



■ドラムユニット、トナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。

本製品外部を清掃する

注意

■中性洗剤を使ってください。シンナーやベンジンを浸した布で拭かないでください。

■アンモニアの成分を含んでいる洗剤は使わないでください。

■操作パネルはアルコールを浸した布で拭かないでください。操作パネルにひびが入ったり、パネル上の印刷が消えたりすることがあります。

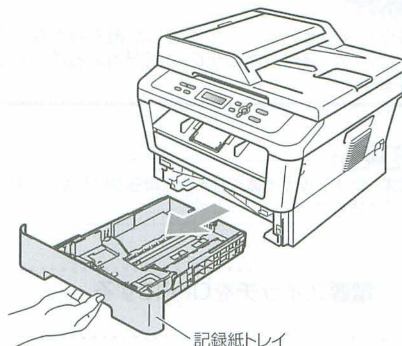
本製品は柔らかい布で軽く拭いてください。

1 電源スイッチをOFFにする

2 コード、ケーブルを取り外す

1 すべてのケーブルを取り外す
2 電源コードをコンセントから抜いて、本製品から電源コードを取り外す
本製品の背面と壁側のコンセントを両方とも外してください。

3 記録紙トレイを完全に引き出して、記録紙を取り出す



4 清掃する

1 本製品の外側を拭く
2 記録紙トレイの内側と外側を拭く

5 記録紙をセットして、記録紙トレイを本製品に戻す

6 コードやケーブルを元の状態に戻す

1 接続していたケーブルを取り付ける
2 電源スイッチが OFF になっていることを確認し、電源コードを本製品に接続する
3 電源プラグをコンセントに差し込む

7 電源スイッチをONにする

原稿台ガラスとスキャナー読み取り部を清掃する

いつもきれいな画質を得るためにスキャナーの清掃を行ってください。スキャナーが汚れていると、そのまま画質の汚れとなってコピーがされます。
コピーで黒っぽくなったり、細い線が入るときには、スキャナーを清掃してください。

⚠警告

ベンジンやシンナー、可燃性スプレー、アルコールなどの有機溶剤、液体を使用しないでください。火災の原因になります。

注意

操作パネルはアルコールを浸した布で拭かないでください。操作パネル上の印刷が消えることがあります。

補足

清掃には水やぬるま湯を含ませた柔らかい布を固く絞ってご使用ください。

1　電源スイッチをOFFにする

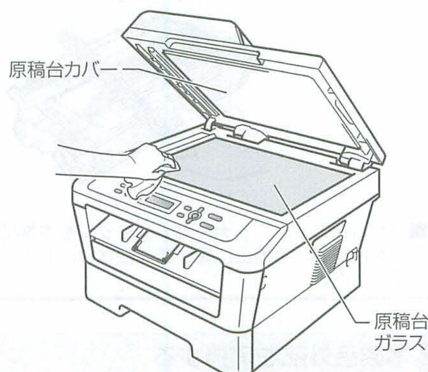
2　コード、ケーブルを取り外す

1 すべてのケーブルを取り外す
2 電源コードをコンセントから抜いて、本製品から電源コードを取り外す
本製品の背面と壁側のコンセントを両方とも外してください。

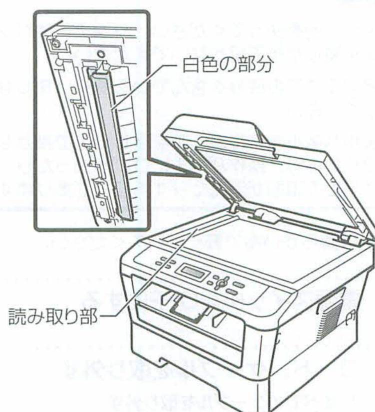
3　原稿台カバーを開く

4　清掃する

1 原稿台ガラスと原稿台カバーを拭く



2 原稿台カバー（白い部分）とADF読み取り部を拭く



注意

■コピーで黒く細い線が入るときには、ADF 読み取り部の清掃を行ってください。非常に細かい汚れ（ボールペンのインクや修正液など）が付着している場合がありますので、ていねいに拭いてください。



■汚れが見えない場合は、ADF 読み取り部のガラスを手で触れて汚れの位置を確認し、水やぬるま湯を含ませた柔らかい布で念入りに拭いてください。最後にADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットしてコピーし、黒い線が消えたか確認してください。

5 原稿台カバーを閉じる

6 コードやケーブルを元の状態に戻す

1 接続していたケーブルを取り付ける
2 電源スイッチが OFF になっていることを確認し、電源コードを本製品に接続する
3 電源プラグをコンセントに差し込む

7 電源スイッチをONにする

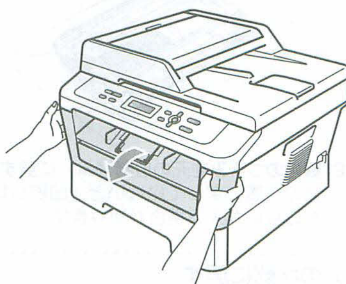
コロナワイヤーの清掃

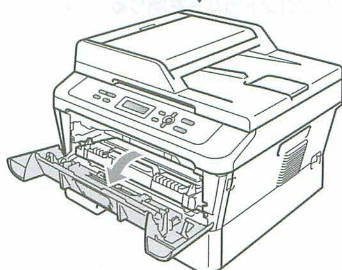
コロナワイヤーが汚れていると、印刷された画像が黒っぽく汚れたり、垂直の線が入ることがあります。印刷したページに汚れが入る場合は、コロナワイヤーを清掃してください。

1 本製品の熱が冷めるまで10分以上待つ

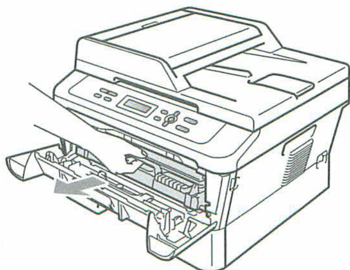
本製品の電源がOFFの場合は、電源スイッチをONにします。

2 フロントカバーを開ける



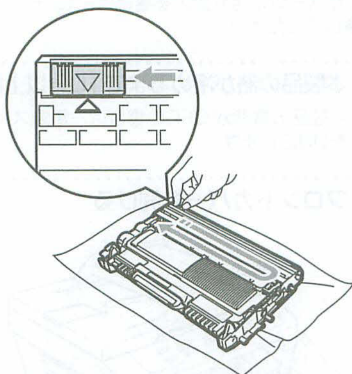


3 ドラムユニットを取り出す



4 清掃する

1 緑色のつまみを2、3回往復させ、ドラムユニット内部のコロナワイヤーを清掃する



2 緑色のつまみを元の位置（▲）に戻す
元の位置に戻っていないと、印刷した記録紙に縦縞が入る場合があります。

5 元の状態に戻す

1 ドラムユニットを本製品に戻す
2 フロントカバーを閉じる

ドラムユニットの清掃

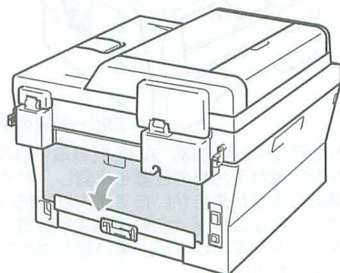
印刷したページに約94mm間隔で規則的な汚れが見つかったときは、ドラムユニットの清掃が必要です。

1 準備する

1 A4またはレターサイズの記録紙を用意する
- 記録紙は何も印刷されていないものを準備してください。
- 使用できない記録紙以外の記録紙を準備してください。⇒23 ページ「使用できない記録紙」を参照してください。

2 本製品が待機状態であることを確認する

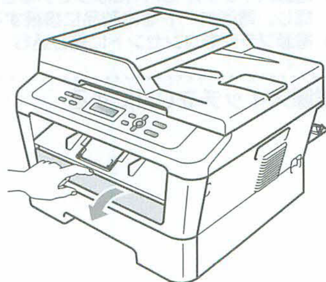
2 バックカバーを開ける



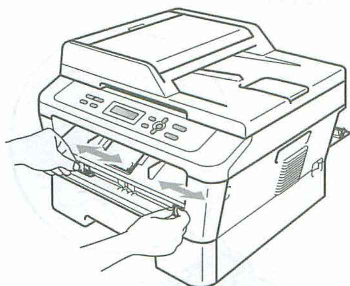
3 清掃する

1 <クリア>と<メニュー>を数秒間同時に押す
液晶ディスプレイに「ﾄﾞﾗﾑ ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ」と表示されます。

2 手差しスロットカバーを開ける

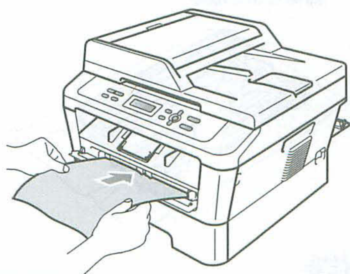


3 手差しガイドを両手で持って、用意した記録紙のサイズに合わせる



4 記録紙を両手で持って、手差しスロットから挿入する

- 記録紙が給紙ローラーにつきあたるまで入れ、記録紙が少し引き込まれるまでそのままの状態で待ちます。
  本製品が自動的に給紙はじめたら、記録紙から手を離します。
- ドラムクリーニングを開始します。



補足

● 記録紙は、手差しスロットの適切な位置にまっすぐ挿入してください。記録紙が正しく給紙されないと、紙づまりを起こす恐れがあります。

● 記録紙は1枚ずつ挿入してください。

● ドラムクリーニング中は、バックカバーを閉じないでください。紙づまりを起こす恐れがあります。

● ドラムクリーニング中は、通常時とは異なる音が発生しますが故障ではありません。

● 本製品が印刷データを受け取った場合は、ドラムクリーニングを終了してから、印刷データを印刷します。

● 手差しスロットに A4 またはレターサイズ以外の記録紙がある場合は、ドラムクリーニングを中止し記録紙を排出します。

5 本製品が待機状態であることを確認する
ドラムクリーニングが終了すると本製品は待機状態に戻ります。

6 新しい記録紙を使用して、前ページ手順 3 の1～4を2回以上繰り返す
用意する記録紙は毎回、新しいものを使用してください。

4 元の状態に戻す

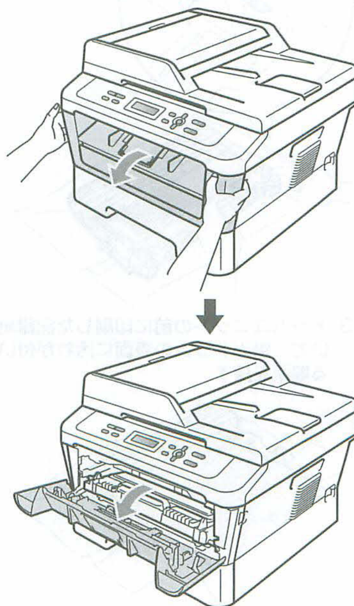
1 手差しスロットカバーを閉じる
2 バックカバーを閉じる

まだ問題が解決しない場合

1 本製品の熱が冷めるまで10分以上待つ

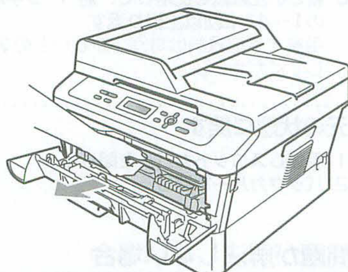
本製品の電源が OFF の場合は、電源スイッチをONにします。

2 フロントカバーを開ける

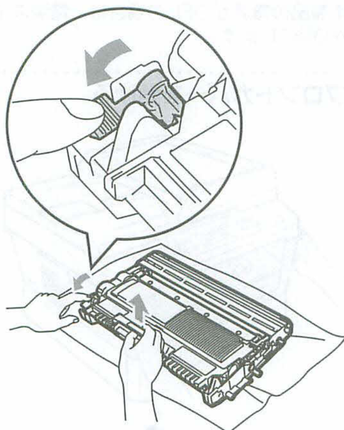


3 清掃する

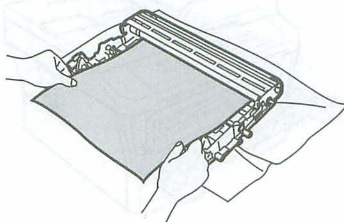
1 ドラムユニットを取り出す



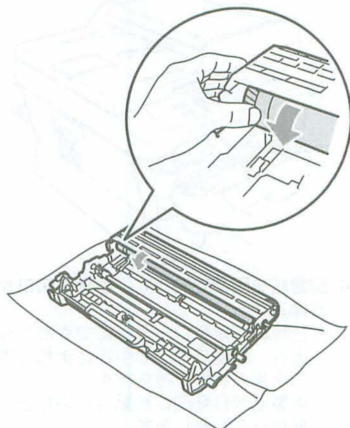
2 緑色のロックレバーを押しながら、トナーカートリッジをドラムユニットから取り出す



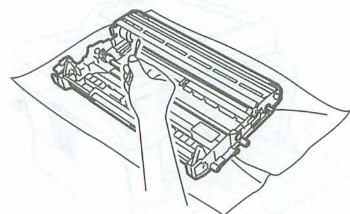
3 ドラムユニットの前に印刷した記録紙を置いて、感光ドラムの表面に汚れが付いている場所を探す



4 ドラムユニットの歯車を手前にゆっくり回しながら、感光ドラムの汚れの場所を手前にする



5 感光ドラムの表面に付いた汚れや付着物を綿棒でふき取る



注意

■感光ドラムの表面は指で触れないでください。

■感光ドラムの表面を尖ったものでふかないでください。

■電動器具は使用しないでください。

4 元の状態に戻す

1 トナーカートリッジがロックされるようにドラムユニットに戻す

2 ドラムユニットを本製品に戻す

3 フロントカバーを閉じる

給紙ローラーの清掃

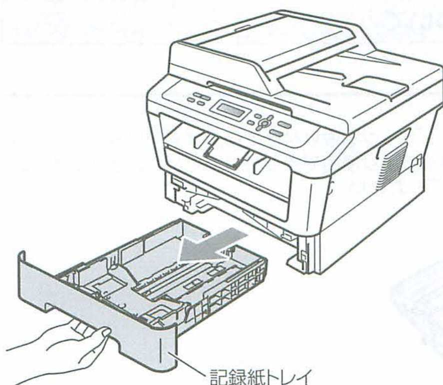
給紙ローラーが汚れていると、記録紙をうまく給紙しないことがあります。その場合は、次の手順で給紙ローラーを清掃してください。

1 電源スイッチをOFFにする

2 コード、ケーブルを取り外す

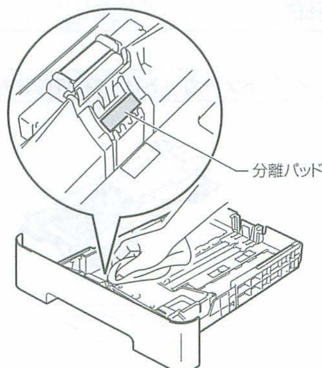
1 すべてのケーブルを取り外す
2 電源コードをコンセントから抜いて、本製品から電源コードを取り外す
本製品の背面と壁側のコンセントを両方とも外してください。

3 記録紙トレイを完全に引き出して、記録紙を取り出す

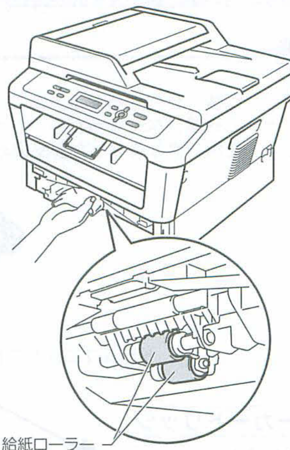


4 清掃する

1 水または、ぬるま湯を浸した柔らかい布を固く絞り、記録紙トレイ内の分離パッドを拭く



2 本製品内部にある給紙ローラー(2つ)を拭く



5 記録紙をセットして、記録紙トレイを本製品に戻す

6 コードやケーブルを元の状態に戻す

1 接続していたケーブルを取り付ける
2 電源スイッチが OFF になっていることを確認し、電源コードを本製品に接続する
3 電源プラグをコンセントに差し込む

7 電源スイッチをONにする

消耗品の交換

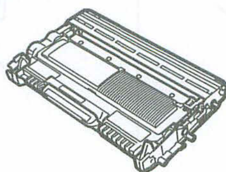
消耗品

トナーカートリッジ（TN-27J）	ドラムユニット（DR-22J）
⇒57 ページ	⇒60 ページ

トナーカートリッジとドラムユニットについて

注意

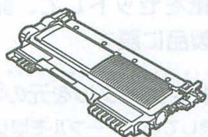
本製品では、画像を作成するドラムユニットにトナーカートリッジを取り付けて使用する仕組みになっています。トナーの残量がなくなったり、ドラムユニットが寿命により使用できなくなったりしたときには、必ず分離して、使用できなくなった部品のみを廃却し交換してください。



ドラムユニットにトナーカートリッジを取り付けた状態

トナーカートリッジ

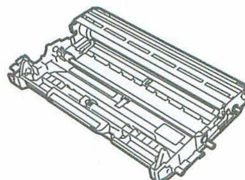
型番：TN-27J



印刷するための粉末（トナー）が入っています。

ドラムユニット

型番：DR-22J



トナーを記録紙に写すユニットです。

交換のしかたについては、⇒57 ページ「トナーカートリッジの交換」、または⇒60 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

補足

本製品に付属のスタータートナーカートリッジは、約700枚※印刷できます。
トナーカートリッジ（TN-27J）は、約2,600枚※印刷できます。
ドラムユニット（DR-22J）は約12,000枚印刷できます。
※ 印刷可能枚数はJIS X 6931（ISO/IEC 19752）*規格に基づく公表値を満たしています。
　* JIS X 6931（ISO/IEC 19752）とはモノクロ電子写真方式プリンター用トナーカートリッジの印刷枚数を測定するための試験方法を定めた規格です。

トナーカートリッジとドラムユニットの購入方法

お近くの家電量販店で取り扱っておりますが、インターネット、電話による注文も承っております。

【ご注文先】
ブラザー販売（株）ダイレクトクラブ
インターネット：http://direct.brother.co.jp/shop/
携帯サイト　　：右の二次元コードにアクセス
フリーダイヤル：0120－118－825
（土・日・祝日、長期休暇を除く9時～12時、13時～17時）



トナーカートリッジとドラムユニット交換時の注意

⚠ 警告

■ ドラムユニットやトナーカートリッジを火の中に投げ込まないでください。また、火気のある場所に保管しないでください。トナーに引火して、火災ややけどの原因となります。

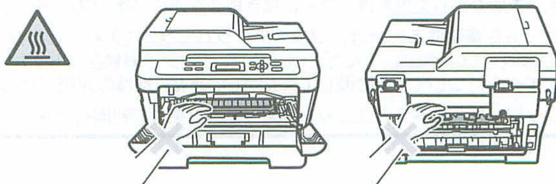
■ 本製品を清掃する際、可燃性のスプレー、有機溶剤などは使用しないでください。
また、近くでのご使用もおやめください。火災・故障・感電の原因になります。
可燃性スプレーの例は次のとおりです。
・ほこり除去スプレー　・殺虫スプレー　・アルコールを含む除菌、消臭スプレーなど



■ トナーがこぼれた時は、ほうきで掃除するか、水で湿らせ固く絞った布でふき取ってください。掃除機は使用しないでください。掃除機でトナーを吸い取ると、掃除機内で粉塵が発火し、故障や火災の原因となります。

⚠ 注意

本製品の使用直後は、機器の内部には非常に高温になっている部分があります。本製品のフロントカバーまたはバックカバーを開けたときは、イラストのグレーの部分の熱が冷めるまで待ってください。



注意

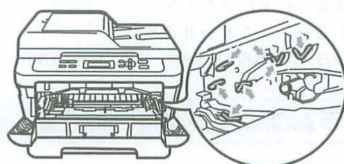
■トナーカートリッジは、本製品に取り付ける直前に開封してください。トナーカートリッジを開封したまま長期間放置すると、トナーの寿命が短くなります。

■トナーカートリッジは、製品本体の性能を活かすためブラザー純正品（型番：TN-27J）をご使用ください。⇒54 ページ「トナーカートリッジとドラムユニットについて」を参照してください。純正品以外のトナーカートリッジやリサイクルトナーを使用した場合、本製品の保証が無効になります。

■使用済みのトナーカートリッジを廃棄するときは、アルミニウムバッグ※に入れ、しっかりと封をして、粉末がカートリッジからこぼれないようにしてください。販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。⇒18 ページ「消耗品（トナーカートリッジ、ドラムユニット）の回収リサイクルについて」を参照してください。なお、お客様で処理される場合は、地域の規則に従って廃棄してください。

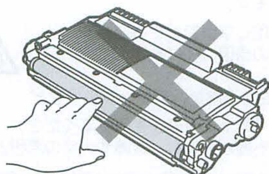
■使用済みのトナーカートリッジにはトナーの粉が残っている場合があるので、取り扱いには注意してください。

■本製品の内部を操作するときは、イラストの矢印で示す電極部分には手で触れないでください。静電気で本製品が破損するおそれがあります。

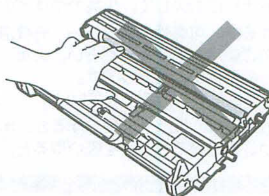


■トナーカートリッジ、ドラムユニットを持つときは、イラストのグレーの部分には触れないようにしてください。皮脂が付着するときれいに印刷されません。

<トナーカートリッジ>



<ドラムユニット>



■ドラムユニットは本製品に取り付ける直前に開封してください。

■ドラムユニットは、製品本体の性能を活かすためブラザー純正品（型番：DR-22J）をご使用ください。⇒54 ページ「トナーカートリッジとドラムユニットについて」を参照してください。純正品以外のドラムユニットを使用した場合、本製品の保証が無効になります。

■開封したドラムユニットが過度の直射日光や室内光を受けると、ユニットが損傷することがあります。

■トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。

■使用済みのドラムユニットを廃棄するときは、プラスチックバッグ※に入れ、しっかりと封をして、粉末がドラムユニットからこぼれないようにしてください。⇒18 ページ「消耗品（トナーカートリッジ、ドラムユニット）の回収リサイクルについて」を参照してください。また、地域の規則に従って廃棄してください。

※新品のトナーカートリッジ、またはドラムユニットが入っていた袋をご利用ください。

トナーカートリッジの交換

ブラザー製消耗品のリサイクルにご協力をお願いいたします。⇒18 ページ「リサイクル・廃棄のこと」を参照してください。

トナーカートリッジ交換のメッセージ

本製品はトナーカートリッジの寿命を検知し、交換時期が近づくと液晶ディスプレイに表示して、お知らせします。トナーが交換時期に近づくと、液晶ディスプレイに次のメッセージが表示されます。

まもなくトナー交換

補足

液晶ディスプレイに「まもなくトナー交換」のメッセージが表示されたときは、トナーカートリッジの交換時期が近づいています。新しいトナーカートリッジを購入し、「トナー交換」が表示される前に準備しておいてください。

さらに使い続けると液晶ディスプレイに次のメッセージが表示されます。

トナー交換

一度この表示になるとトナーカートリッジを交換しないと印刷やコピーができなくなります。新しいトナーカートリッジに交換してください。

補足

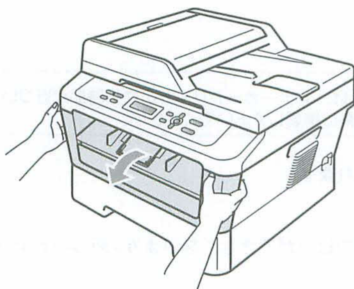
お近くでトナーカートリッジが手に入らないときは、⇒55 ページ「トナーカートリッジとドラムユニットの購入方法」を参照してください。

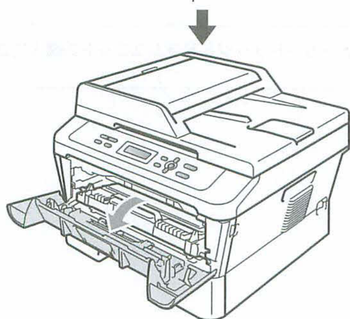
トナーカートリッジを交換する

1　本製品の熱が冷めるまで10分以上待つ

本製品の電源がOFFの場合は、電源スイッチをONにします。

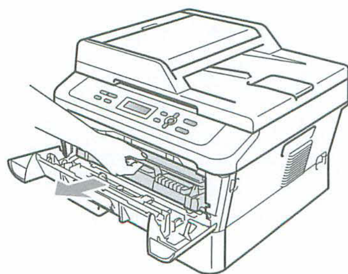
2　フロントカバーを開ける



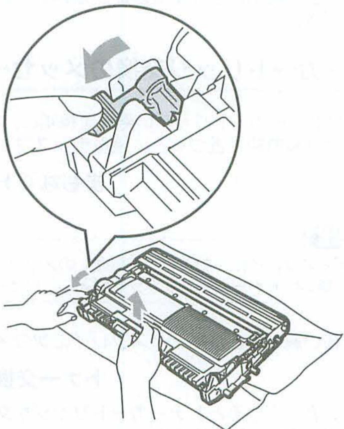


3　トナーカートリッジを取り出す

1 ドラムユニットを取り出す

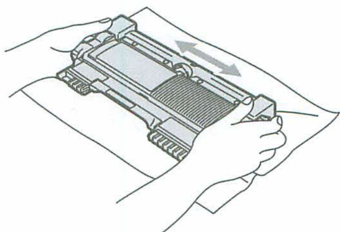


2 緑色のロックレバーを押し下げながら、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り外す

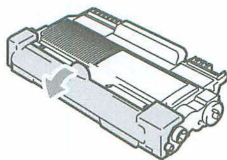


4　交換する

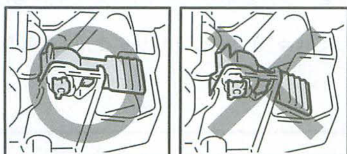
1 新しいトナーカートリッジを開封し、トナーが均等になるように左右に5～6回ゆっくりと振る

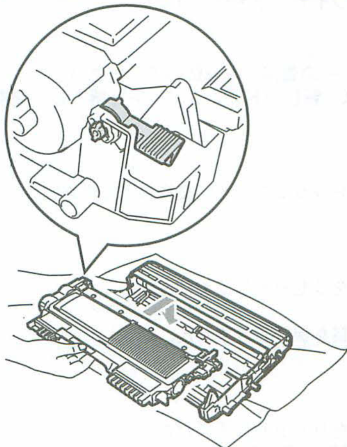


2 保護カバーを取り除く

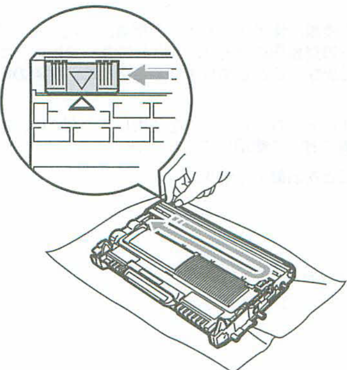


3 トナーカートリッジがロックされるようにドラムユニットに取り付ける
正しく装着されるとカチッと音が鳴り、緑色のロックレバーが自動的に上がります。





4 緑色のつまみを2、3回往復させ、ドラムユニット内部のコロナワイヤーを清掃する



5 緑色のつまみを元の位置（▲）に戻す
元の位置に戻っていないと、印刷した記録紙に縦縞が入る場合があります。

5 元の状態に戻す

1 ドラムユニットとトナーカートリッジを元の位置に戻す
2 フロントカバーを閉じる

注意

液晶ディスプレイに「お待ちください」と表示されますので、そのままお待ちください。途中で本製品の電源スイッチをOFFにしたり、フロントカバーを開けると、新しいトナーを検知できない場合があります。

トナー停止のメッセージ

液晶ディスプレイに次のメッセージが表示されたときは、新しいトナーカートリッジに交換してください。

トナー停止

新しいトナーカートリッジに交換するまで、本製品は印刷を停止します。
⇒58 ページ「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。

補足

- 本製品を連続印刷設定にすると液晶ディスプレイに「トナー停止」と表示されるまで、印刷し続けることができます。
  液晶ディスプレイに「トナー交換」と表示されたあとで印刷を続けたいときは、⇒101 ページ「トナーを連続して使用する〔連続印刷設定〕」を参照してください。
- トナー継続使用を「オン」にした場合、印刷結果がかすれる、印刷されたページに、白い線が縦方向に現れるなど印刷結果に影響が出る場合があります。詳しくは、⇒101 ページ「トナーを連続して使用する〔連続印刷設定〕」を参照してください。

ドラムユニットの交換

本製品は、ドラムの回転数によってドラムユニットの交換時期が決定され、あらかじめ設定されている回転数に達すると、液晶ディスプレイにドラムユニットの交換を促がすメッセージが表示されます。印刷を続けることもできますが、印刷品質が低下します。
ブラザー製消耗品のリサイクルにご協力をお願いいたします。詳しくは⇒18 ページ「リサイクル・廃棄のこと」を参照してください。

ドラムユニット交換のメッセージ

液晶ディスプレイに次のメッセージが表示されたときは、コロナワイヤーが汚れています。

ドラムエラー

コロナワイヤーを清掃してください。⇒49 ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。
コロナワイヤーを清掃しても「ドラムエラー」表示が消えない場合は、新しいドラムユニットを購入し、交換してください。
⇒61 ページ「ドラムユニットを交換する」を参照してください。

液晶ディスプレイに次のメッセージが表示されたときは、新しいドラムユニットに交換してください。

ドラム交換

新しいドラムユニットに交換してください。
ドラムユニットを交換したときは、ドラムユニットのカウンターをリセットしてください。

液晶ディスプレイに次のメッセージが表示されたときは、印刷品質を保証できません。

ドラム停止

新しいドラムユニットに交換してください。
ドラムユニットを交換したときは、ドラムユニットのカウンターをリセットしてください。
⇒62 ページ「ドラムユニットのカウンターをリセットする」を参照してください。

補足

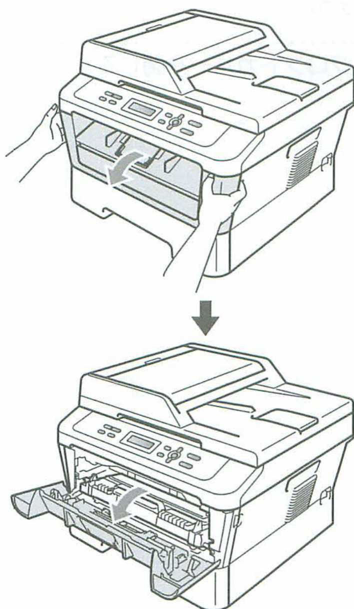
- ドラムユニットの交換時期に影響する要因は、温度や湿度、記録紙の種類、使用するトナーの種類、印刷ジョブごとの印刷枚数などです。理想的な印刷条件下での平均的なドラムユニットの交換周期は約 12,000 枚です。実際のドラムユニットの印刷可能枚数は、印刷条件によってはこの数字よりも大幅に少ないこともあります。このため、実際の印刷可能枚数を保証することはできません。
- 最良の性能を発揮させるために、ブラザー純正ドラムユニットおよびトナーカートリッジを使用してください。本製品は、清潔でちりやほこりが発生せず、適度の換気が行われている環境において使用してください。
- ドラムユニットを交換するタイミングに合わせて、本製品も掃除することをお勧めします。
⇒46 ページ「定期メンテナンス」を参照してください。

ドラムユニットを交換する

1 本製品の熱が冷めるまで10分以上待つ

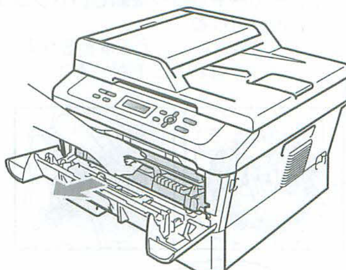
本製品の電源がOFFの場合は、電源スイッチをONにします。

2 フロントカバーを開ける

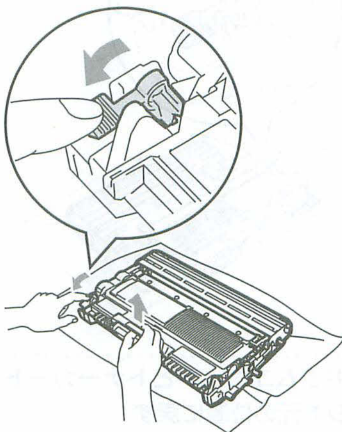


3 トナーカートリッジを取り出す

1 ドラムユニットを取り出す

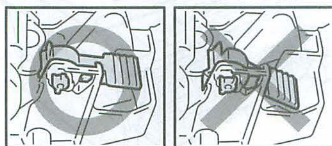


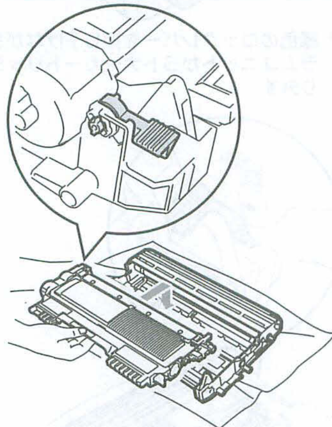
2 緑色のロックレバーを押し下げながら、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り外す



4 交換する

1 新しいドラムユニットを開封する
2 トナーカートリッジを新しいドラムユニットに取り付ける
正しく装着されるとカチッと音が鳴り、ロックレバーが自動的に上がります。





5 ドラムユニットとトナーカートリッジを元の位置に戻す

ドラムユニットのカウンターをリセットするため、フロントカバーは閉じないでください。

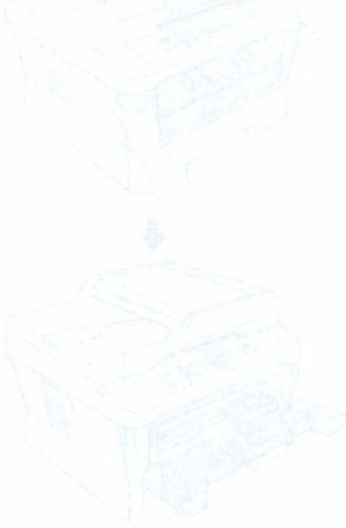
ドラムユニットのカウンターをリセットする

1 <クリア>を押す

2 <▲>を押す

液晶ディスプレイに「受付けました」と表示されます。

3 フロントカバーを閉じる



本製品を再梱包するときは

補足

- 輸送中の破損を防ぐために、お買い上げ時に使用されていた梱包材を使用してお買い上げ時の状態に再梱包してください。お買い上げ時に使用されていた梱包材は、開梱時に捨てずに大切に保管しておいてください。
- 本製品には、相応の輸送保険を掛けてください。

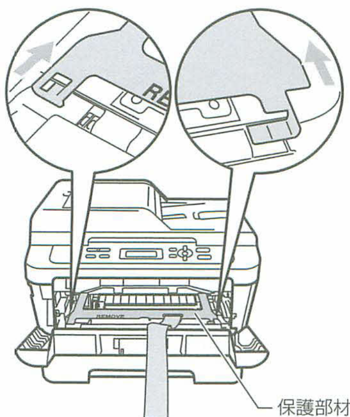
1 電源スイッチをOFFにし、10分以上待つ

2 コード、ケーブルを取り外す

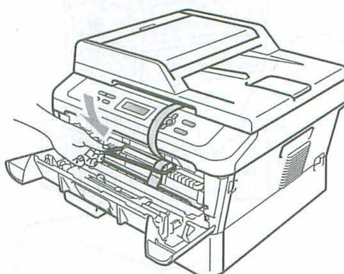
1 すべてのケーブルを取り外す
2 電源コードをコンセントから抜いて、本製品から電源コードを取り外す
本製品の背面と壁側のコンセントを両方とも外してください。

3 保護部材を取り付ける

1 フロントカバーを開く
2 ドラムユニット＆トナーカートリッジを取り出す
3 保護部材を取り付ける
保護部材の「REMOVE」の文字を左側にして、イラストのように保護部材の両端を本製品に取り付けてください。



4 ドラムユニット＆トナーカートリッジを本製品に取り付ける
5 輪ゴムをドラムユニット＆トナーカートリッジにイラストのように取り付ける

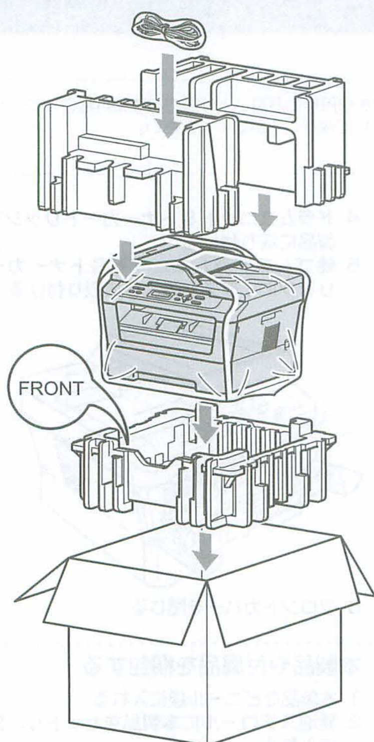


6 フロントカバーを閉じる

4 本製品や付属品を梱包する

1 本製品をビニール袋に入れる
2 発泡スチロールに本製品をセットし、外箱に入れる
発泡スチロールの「FRONT」と本製品の前面を合わせてセットしてください。

3 電源コードや取扱説明書などをセットする



4 箱を閉じ、テープを貼って完全に閉じる

4 困ったときには

解決のステップ～修理依頼される前に～

本製品を使用中にトラブルがおきたときの解決までのステップを説明します。
修理依頼される前にここを読んでみてください。

液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示されていますか

表示されている

①液晶ディスプレイにしたがって処置をしてください
②以下の項目を確認してください
⇒67 ページ「液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示された！（エラーメッセージ一覧）」
⇒70 ページ「紙がつまった！」

表示されていない

①以下の項目を確認してください
⇒80 ページ「原因がよくわからない！」
②サポートサイトのよくあるご質問（Q＆A）を確認してください
（http://solutions.brother.co.jp/）
詳しくは裏表紙をご確認ください

どうしても解決しない！

表示されているメッセージをメモしてください

↓

サポートサイトのよくあるご質問（Q＆A）を確認してください
（http://solutions.brother.co.jp/）
詳しくは裏表紙をご確認ください

↓

やっぱり、どうしても解決しない！

↓

お客様相談窓口にご連絡ください

**本製品が正常に動作しない
または
どこに問題があるかわからない**

↓

以下の2点をメモしてください
• 製品名
• シリアル番号
⇒105 ページ「製品情報の確認/印刷」

↓

お客様相談窓口にご連絡ください

コピーは正常に動作する

プリンタードライバーは正しくインストールされている

↓

コンピューターに問題がある可能性があります。
コンピューターのメーカーまたは購入された販売店にご相談ください

液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示された！（エラーメッセージ一覧）

本製品に異常が発生した場合は、エラーメッセージとともに対処方法が液晶ディスプレイに表示されます。液晶ディスプレイに表示された対処方法や、下記の処置を行ってもエラーが解決しないときは、エラーメッセージを控えた後でお客様相談窓口へ連絡してください。

①―原稿詰まり ADF
②―詰まった紙を取り除いて停止ホ

①：エラー内容など
②：エラーの対処方法など

液晶ディスプレイ表示	解決方法
印刷できません	**電源スイッチを OFF にして、数分間 OFF のままにした後、もう一度 ON にしてください** **本製品の電源スイッチを OFF にし、フロントカバーを完全に開けます。そのままの状態で 30 分放置し水蒸気などを取り除いた後、フロントカバーを閉じて、電源を入れ直してください**
カバーが開いています	**定着ユニットカバーを完全に閉じてください** バックカバーを開けて、定着ユニットカバーを閉め直してください。 **フロントカバー、または ADF（自動原稿送り装置）カバーを完全に閉じてください**
紙詰まり　後ろ	**本製品の背面でつまっている記録紙を取り除いてください** ⇒ 75 ページ「背面に記録紙がつまったとき」を参照してください。
紙詰まり　トレイ	**記録紙トレイでつまっている記録紙を取り除いてください** ⇒ 74 ページ「記録紙トレイに記録紙がつまったとき」を参照してください。
紙詰まり　内部	**本製品の内部でつまっている記録紙を取り除いてください** ⇒ 76 ページ「本製品の内部に記録紙がつまったとき」を参照してください。
紙詰まり　両面	**記録紙トレイの裏側につまっている記録紙を取り除いてください** ⇒ 78 ページ「両面印刷ユニットまたは定着ユニットに記録紙がつまったとき」を参照してください。
気温が低すぎます	**室温を上げてください**

液晶ディスプレイ表示	解決方法
記録エラー回復中	**ファンの音を聞き、回転しているかどうか確認してください** ファンが回転している場合は、排気口が塞がれていないか確認してください。排気口の前に障害物があるときは取り除き、電源スイッチをONにしたまま約10分お待ちください。 ファンが回転していない場合は、電源スイッチをOFFにして、数分間OFFのままにした後、もう一度ONにしてください。
記録紙を送れません	**記録紙を補給するか、記録紙を正しくセットしてください** 問題が解決しない場合は、給紙ローラーが汚れている可能性があります。給紙ローラーを清掃してください。⇒53ページ「給紙ローラーの清掃」を参照してください。 **手差しスロットの記録紙を正しくセットしてください**
原稿詰まり ADF (DCP-7065DNのみ)	**ADF(自動原稿送り装置)につまっている原稿を取り除いてください** 原稿を取り除いたら、<停止/終了>を押してください。 **読み込む原稿を短くして、読み込ませてください** <停止/終了>を押して、原稿をセットし直してください。
サイズ エラー 両面	**正しい記録紙をセットしてください** 両面印刷できない記録紙がセットされている可能性があります。確認して正しい記録紙をセットしてください。
初期化できません	**電源スイッチをOFFにして、数分間OFFのままにした後、もう一度ONにしてください**
スキャンできません	**電源スイッチをOFFにして、数分間OFFのままにした後、もう一度ONにしてください**
手差し印刷	**手差しスロットに記録紙を入れてください** ⇒26ページ「手差しスロットに記録紙をセットする」を参照してください。 **プリンタードライバーの「給紙方法」が「手差し」に設定されていないか、確認してください** ⇒ユーザーズガイド パソコン活用編を参照してください。
トナーが確認できません	**ドラムユニットを取り出し、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り出してください** 再度トナーカートリッジをドラムユニットに戻し、ドラムユニットを本製品に戻してください。
トナーがセットされていません	**トナーカートリッジを正しく取り付けてください** ドラムユニットを取り外し、トナーカートリッジを正しく取り付けてください。

液晶ディスプレイ表示	解決方法
トナー交換	**トナーカートリッジを交換してください** ⇒ 57 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。 「トナー継続使用」を「オン」に設定しているときは、液晶ディスプレイに「トナー停止」と表示されるまで、本製品は印刷を続けます。本製品を連続印刷設定で使用するには、⇒ 101 ページ「トナーを連続して使用する〔連続印刷設定〕」を参照してください。
ドラムエラー	**コロナワイヤー（ドラムユニット）を掃除してください** ⇒ 49 ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。 **ドラムユニットを交換してください** ⇒ 60 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。
ドラム交換	**ドラムユニットの交換時期です** 印刷品質が目立って低下したら消耗品を交換してください。 **ドラムユニットのカウンターをリセットしてください** ⇒ 62 ページ「ドラムユニットのカウンターをリセットする」を参照してください。
ヒーターエラー	**電源スイッチを OFF にします。2 ～ 3 秒後、もう一度、電源スイッチを ON にして、そのまま 15 分お待ちください**
まもなくトナー交換	**新しいトナーカートリッジを購入し、「トナー交換」が表示される前に準備しておいてください**
メモリがいっぱいです	**印刷中のとき** < キャンセル > を押し、受信できなかったジョブデータを消去してからもう一度試してください。 または、文書の文字量を減らすか、解像度を下げてからもう一度試してください。
両面印刷できません	**バックカバー、または両面トレイを完全に閉じてください**

紙がつまった！

紙づまりのときのメッセージ

液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示されます。長いメッセージはスクロール表示します。

原稿がつまったとき ⇒72 ページ「原稿がつまったとき（DCP-7065DNのみ）」を参照してください。	原稿詰まり ADF 詰まった紙を取り除いて停止ボタンを押してください。
記録紙がつまったとき ⇒74 ページ「記録紙がつまったとき」を参照してください。	紙詰まり XXXX XXXXXXX

“XXXXXXX”は、紙づまりの場所によって表示が異なります。

⚠注意

本製品の使用直後は、内部は非常に高温になっている部分があります。本製品のフロントカバーまたはバックカバーを開けたときは、イラストのグレーの部分の熱が冷めるまで待ってください。

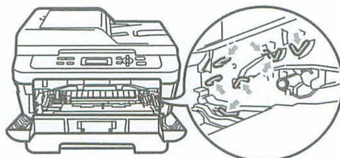






注意

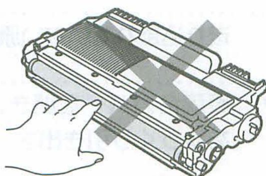
■本製品の内部を操作するときは、イラストの矢印で示す電極部分には手で触れないでください。静電気で本製品が破損するおそれがあります。



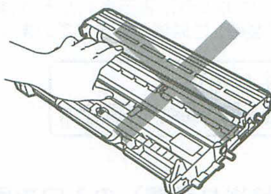
■トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。

■トナーカートリッジ、ドラムユニットを持つときは、イラストのグレーの部分には触れないようにしてください。皮脂が付着するときれいに印刷されません。

<トナーカートリッジ>



<ドラムユニット>



■ドラムユニット、トナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。

■つまった記録紙を引き抜くときに無理な力をかけないでください。次に印刷されるページにトナーが飛び散ることがあります。

■つまった記録紙の表面には触れないでください。トナーで手や衣服が汚れるおそれがあります。

補足

使用できない記録紙は紙づまりや故障の原因になります。⇒23 ページ「使用できない記録紙」を参照してください

原稿がつまったとき（DCP-7065DNのみ）

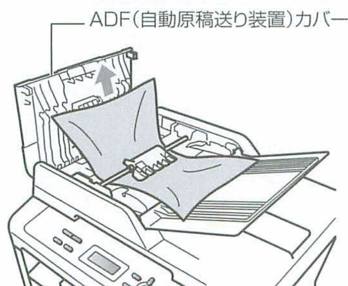
液晶ディスプレイに次のように表示されたときは、ADF（自動原稿送り装置）に原稿がつまっています。

> 原稿詰まり ADF
> 詰まった紙を取り除いて停止ホ

ADF（自動原稿送り装置）の入口で原稿がつまったときは

1 送り込まれていない原稿を取る

2 ADF（自動原稿送り装置）カバーを開き、つまった原稿をゆっくり上に引いて取り除く



3 ADF（自動原稿送り装置）カバーを閉じる

ADF（自動原稿送り装置）カバーの中心を押して、左右が閉じていることを確認してください。

4 <停止/終了>を押す

ADF（自動原稿送り装置）内で原稿がつまったときは

1 送り込まれていない原稿を取る

2 原稿台カバーを開き、つまった原稿をゆっくり引き出す



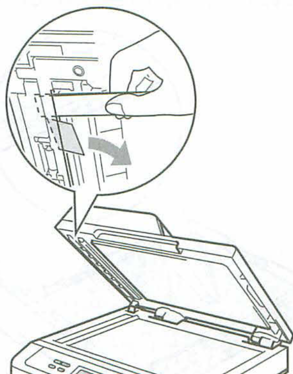
3 原稿台カバーを閉じる

4 <停止/終了>を押す

ADF（自動原稿送り装置）内に破れた原稿（紙片）などがつまったときは

1 原稿台カバーを開く

2 かたい紙などを使い、破れた原稿（紙片）を取り出す



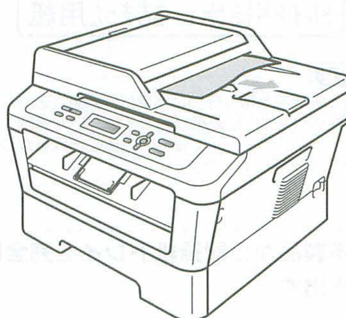
3 原稿台カバーを閉じる

4 <停止/終了>を押す

ADF（自動原稿送り装置）の出口で原稿がつまったときは

1 送り込まれていない原稿を取る

2 つまった原稿をゆっくり引き出す



3 <停止/終了>を押す

記録紙がつまったとき

記録紙トレイに記録紙がつまったとき

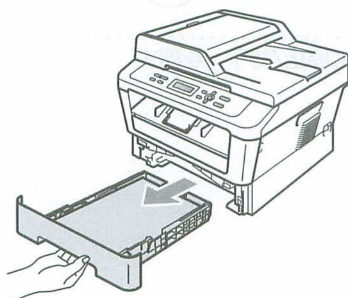
液晶ディスプレイに次のように表示されたときは、記録紙トレイに記録紙がつまっています。

紙詰まり トレイ
トレイを引き出し、詰まった用紙

補足

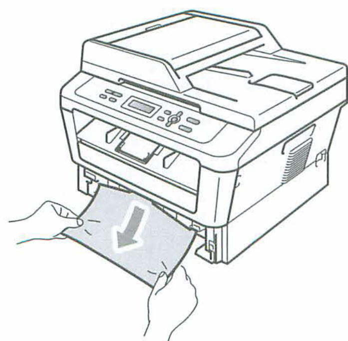
つまった記録紙を取り除いたときに記録紙が破れた場合は、本製品の内部に記録紙が残っていないか確認してください。⇒76 ページ「本製品の内部に記録紙がつまったとき」を参照してください。

1 本製品から記録紙トレイを完全に引き出す



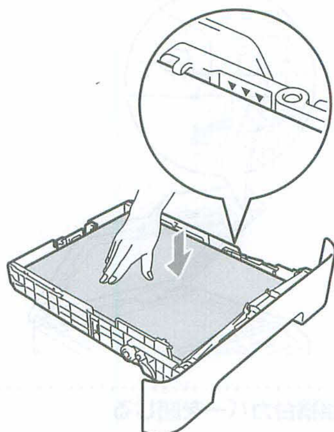
2 つまった記録紙を取り除く

両手で静かに引き出してください。



3 記録紙が記録紙トレイに正しく入っているかを確認する

- 記録紙がトレイの中で平らになっていること、▼▼▼マークより下の位置にあることを確認してください。
- 緑色の記録紙ガイドが、使用する記録紙の表示位置になっているかを確認してください。
- 緑色の記録紙ガイドのツメが、溝にしっかりはまっているかを確認してください。



4 記録紙トレイを本製品に戻す

印刷が始まらないときは<スタート>を押してください。

背面に記録紙がつまったとき

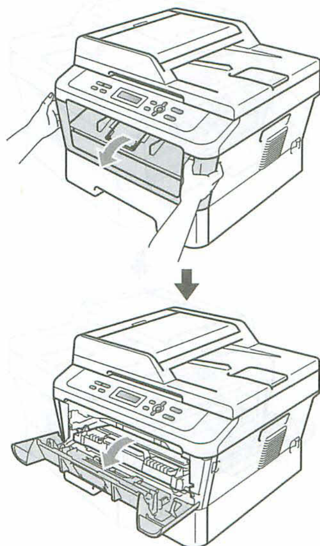
液晶ディスプレイに次のように表示されたときは、バックカバー内に記録紙がつまっています。

> 紙詰まり 後ろ
> バックカバーを開けて、詰まった

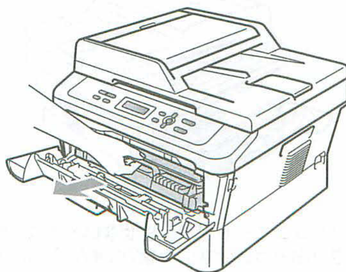
1 本製品の熱が冷めるまで10分以上待つ

本製品の電源がOFFの場合は、電源スイッチをONにします。

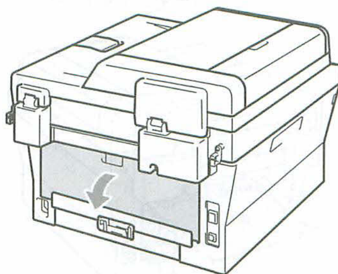
2 フロントカバーを開ける



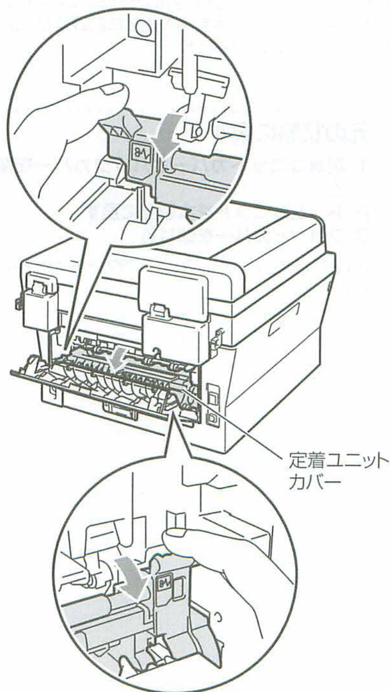
3 ドラムユニットを取り出す



4 バックカバーを開ける

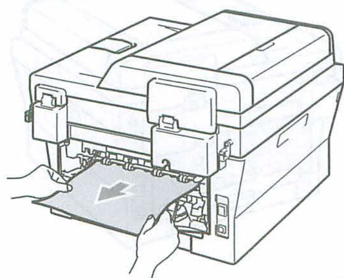


5 左右のレバーを下げ、定着ユニットカバーを開く



6 つまった記録紙を取り除く

両手でゆっくり引き出してください。



補足

つまった記録紙を取り除くことができないときは、本製品の内部からつまった記録紙を取り除いてください。詳しくは、⇒76 ページ「本製品の内部に記録紙がつまったとき」を参照してください。

7 元の状態に戻す

1 定着ユニットカバーとバックカバーを閉じる
2 ドラムユニットを本製品に戻す
3 フロントカバーを閉じる

印刷が始まらないときは<スタート>を押してください。

本製品の内部に記録紙がつまったとき

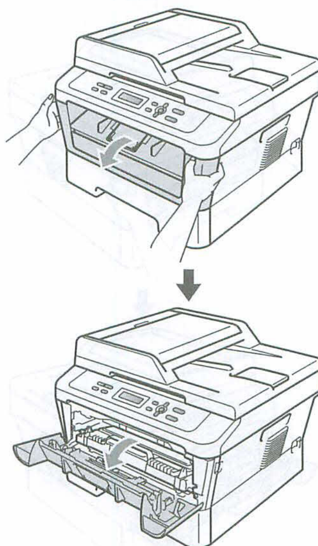
液晶ディスプレイに次のように表示されたときは、本製品の内部に記録紙がつまっています。

紙詰まり　内部
フロントカバ゛ーを開けてド゛ラムユニ

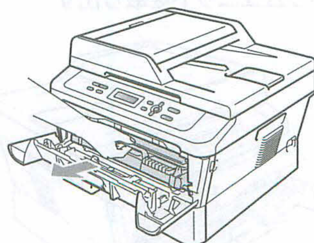
1 本製品の熱が冷めるまで10分以上待つ

本製品の電源がOFFの場合は、電源スイッチをONにします。

2 フロントカバーを開ける



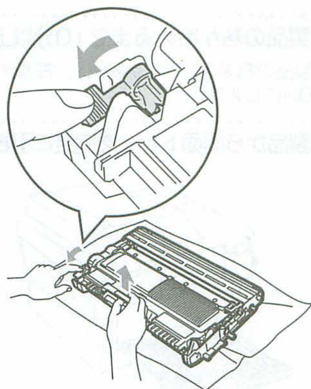
3 ドラムユニットを取り出す



ドラムユニットが取り出せないときは、無理に取り出そうとせずに手順7へ進んでください。

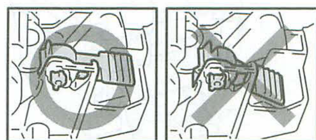
4 緑色のロックレバーを押し下げながら、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り外す

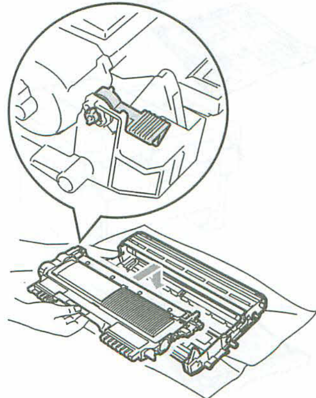
ドラムユニット内部につまった記録紙があるときは取り除いてください。



5 トナーカートリッジをドラムユニットに装着する

正しく装着されるとカチッと音が鳴り、ロックレバーが自動的に上がります。



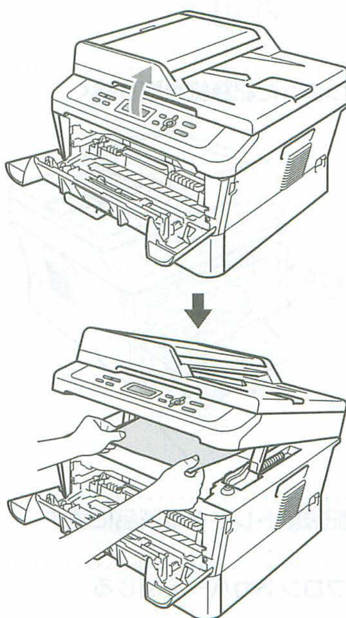


6 つまった記録紙がないか確認する

- つまった記録紙がトナーカートリッジまたはドラムユニット内で取り出せたときは、ドラムユニットを本製品に戻してフロントカバーを閉じてください。
- 印刷が始まらないときは<スタート>を押してください。
- 印刷が始まらない、または<スタート>を押しても印刷が始まらないときは、本製品内部に記録紙が残っている可能性があります。手順7へ進んでください。

7 スキャナーカバーを開く

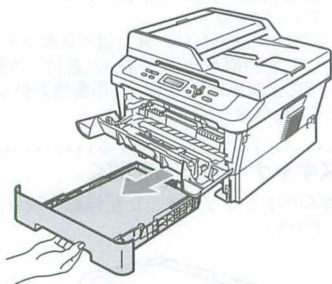
両手でゆっくりつまった記録紙を取り出してください。



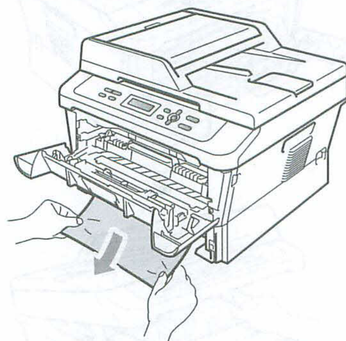
8 スキャナーカバーを閉じる

9 本製品から記録紙トレイを完全に引き出す

手順7で排紙トレイからつまった記録紙が取り出せないときは、本製品から記録紙トレイを引き出してください。



10 つまった記録紙を取り除く



11 記録紙トレイを本製品に戻す

12 フロントカバーを閉じる

補足

- 液晶ディスプレイに「紙詰まり 内部」と表示されたときは、本製品の内部につまった紙や破れた紙が残ってないかを手順3〜6に従って確認してください。
- 本製品の内部からつまった紙や破れた紙を取り除いた後、本製品にコンピューターからのデータが残っている場合は、残りのデータが印刷されます。

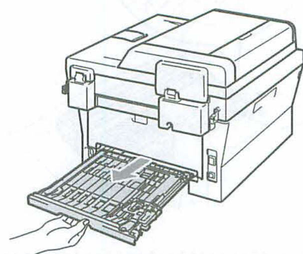
両面印刷ユニットまたは定着ユニットに記録紙がつまったとき

紙詰まり 両面
両面トレイを完全に引き出して

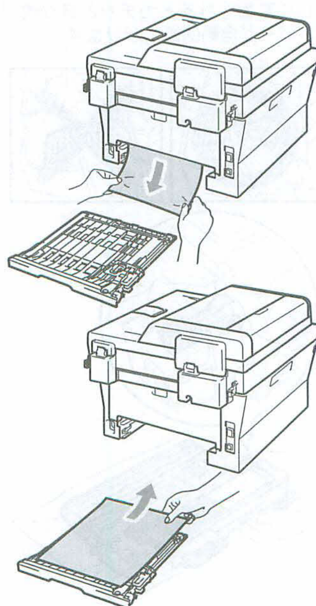
1 本製品の熱が冷めるまで10分以上待つ

本製品の電源がOFFの場合は、電源スイッチをONにします。

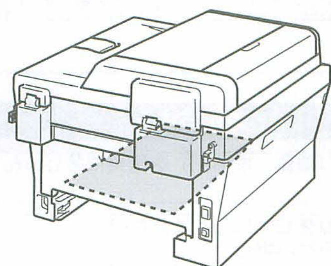
2 本製品から両面トレイを完全に引き出す



3 つまった記録紙を取り除く



4 本製品底面につまった記録紙がないかを確認する



5 両面トレイを本製品に戻す

原因がよくわからない！

困ったときには（コピー／印刷）

コピー／印刷ができない

ここを確かめてください	対処方法
電源コードは差さっていますか	電源コード（壁側、本体側）を確実に差し込んでください。
本製品の電源スイッチは ON になっていますか	本製品の電源を ON にしてください。 ＜電源が入らない場合＞ ・（落雷やパワーサージなどの）瞬間的に発生する大電流によって、本製品内部で安全装置が動作した可能性があります。 ・本製品の電源スイッチを OFF にして、電源プラグを抜いてください。10 分後に電源プラグを差し込み、本製品の電源を入れ直します。
トナーカートリッジが正しく取り付けられていますか	トナーカートリッジとドラムユニットを正しく取り付けてください。⇒ 57 ページ「トナーカートリッジの交換」、⇒ 60 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。
給紙ローラーが汚れていませんか	⇒ 53 ページ「給紙ローラーの清掃」を参照してください。
液晶ディスプレイが「記録紙を送れません」と表示していませんか	記録紙がまっすぐにセットされていることを確認してください。また、記録紙が丸まっていないか、記録紙が折れ曲がっていないか確認してください。
記録紙トレイに記録紙を多くセットしていませんか	記録紙を少し減らしてセットしてください。
原稿が正しく送り込まれていますか（ADF（自動原稿送り装置）使用時）	・原稿を一度取り出し、もう一度確実に挿入してください。 ・ADF（自動原稿送り装置）カバーをもう一度閉じ直してください。 ・原稿が薄すぎたり、厚すぎたりしている場合や原稿が折れ曲がったり、カールしていたり、しわになっている場合は、原稿台ガラスからコピーをしてください。 ⇒ 32 ページ「原稿台ガラスにセットする」を参照してください。 ・原稿のサイズを確認してください。 ・原稿挿入口に破れた原稿などがつまっている場合があります。カバーを開け、つまっている原稿を取り除いてください。 ⇒72 ページ「原稿がつまったとき（DCP-7065DN のみ）」を参照してください。
原稿が斜めになって送り込まれていませんか（ADF（自動原稿送り装置）使用時）	原稿ガイドを原稿に合わせてください。

ここを確かめてください	対処方法
記録紙を正しくセットしていますか	⇒ 24 ページ「記録紙トレイに記録紙をセットする」を参照してください。
記録紙がつまってないか確認してください	⇒ 74 ページ「記録紙がつまったとき」を参照してください。 フロントカバー、スキャナーカバーまたはバックカバーを確実に閉めてください。

両面印刷ができない

ここを確かめてください	対処方法
プリンタードライバーの設定は正しいですか	プリンタードライバーが「両面」に設定されているか確認してください。
用紙サイズを正しく設定していますか	用紙サイズが正しく設定されているか確認してください。

コンピューターから印刷できない

以下の順番で確認してください。

ここを確かめてください	対処方法
①ケーブルが正しく接続されていますか	本製品側とコンピューター側の両方のケーブルを差し直してください。（USB ハブなどを経由しては接続できません。）
②「通常使うプリンタ」の設定になっていますか	[プリンター] アイコンにチェックマークが付いているか確認してください。付いていない場合は、次の手順に従って、チェックマークを付けます。 <Windows® 7> [スタート] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [デバイスとプリンター] の順にクリックします。[プリンター] アイコンを右クリックし、[通常使うプリンターに設定] をクリックしてチェックを付けます。 <Windows Vista®> [スタート] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンタ] の順にクリックします。[プリンター] アイコンを右クリックし、[通常使うプリンタに設定] をクリックしてチェックを付けます。 <Windows® XP> [スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタと FAX] の順にクリックします。[プリンター] アイコンを右クリックし、[通常使うプリンタに設定] をクリックしてチェックを付けます。 <Windows® 2000> [スタート] - [設定] - [プリンタ] の順にクリックします。[プリンター] アイコンを右クリックし、[通常使うプリンタに設定] をクリックしてチェックを付けます。
③液晶ディスプレイがエラーメッセージを表示していませんか	⇒ 67 ページ「液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示された！（エラーメッセージ一覧）」を参照してください。

ここを確かめてください	対処方法
④オフラインの状態になっていませんか	プリンターがオフラインになっていないか確認します。 <Windows® 7> [スタート] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [デバイスとプリンター] の順にクリックします。[プリンター] アイコンを右クリックし、[プリンターをオンラインにする] がメニューにある場合は、オフラインの状態です。[プリンターをオンラインにする] をクリックしてください。 <Windows Vista®> [スタート] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンタ] の順にクリックします。[プリンター] アイコンを右クリックし、[プリンタをオンラインにする] がメニューにある場合は、オフラインの状態です。[プリンタをオンラインにする] をクリックしてください。 <Windows® XP> [スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタと FAX] の順にクリックします。[プリンター] アイコンを右クリックし、[プリンタをオンラインにする] がメニューにある場合は、オフラインの状態です。[プリンタをオンラインにする] をクリックしてください。 <Windows® 2000> [スタート] - [設定] - [プリンタ] の順にクリックします。[プリンター] アイコンを右クリックし、[プリンタをオンラインにする] がメニューにある場合は、オフラインの状態です。[プリンタをオンラインにする] をクリックしてください。

ここを確かめてください	対処方法
⑤「一時停止」の状態になっていませんか	プリンターが一時停止の状態になっていないか確認します。 <Windows® 7> [スタート] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [デバイスとプリンター] の順にクリックします。[プリンター] アイコンを右クリックし、[印刷の再開] がメニューにある場合は、一時停止の状態です。[印刷の再開] をクリックしてください。 <Windows Vista®> [スタート] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンタ] の順にクリックします。[プリンター] アイコンを右クリックし、[印刷の再開] がメニューにある場合は、一時停止の状態です。[印刷の再開] をクリックしてください。 <Windows® XP> [スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタとFAX] の順にクリックします。[プリンター] アイコンを右クリックし、[印刷の再開] がメニューにある場合は、一時停止の状態です。[印刷の再開] をクリックしてください。 <Windows® 2000> [スタート] - [設定] - [プリンタ] の順にクリックします。[プリンター] アイコンを右クリックし、[印刷の再開] がメニューにある場合は、一時停止の状態です。[印刷の再開] をクリックしてください。
⑥印刷待ちのデータがありませんか	印刷に失敗した古いデータが残っている場合があります。以下の方法でデータを削除してください。 <Windows® 7> [スタート] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [デバイスとプリンター] の順にクリックします。[プリンター] アイコンをダブルクリックして、印刷データを選択します。[ドキュメント] メニューから [キャンセル] を選択します。 <Windows Vista®> [スタート] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンタ] の順にクリックします。[プリンター] アイコンをダブルクリックして、印刷データを選択します。[ドキュメント] メニューから [キャンセル] を選択します。 <Windows® XP> [スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタとFAX] の順にクリックします。[プリンター] アイコンをダブルクリックして、印刷データを選択します。[ドキュメント] メニューから [キャンセル] を選択します。 <Windows® 2000> [スタート] - [設定] - [プリンタ] の順にクリックします。[プリンター] アイコンをダブルクリックして、印刷データを選択します。[ドキュメント] メニューから [キャンセル] を選択します。

ここを確かめてください	対処方法
⑦印刷先(ポート)の設定が間違っていませんか	<Windows® 7> [スタート] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [デバイスとプリンター] の順にクリックします。[プリンター] アイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] をクリックします。[ポート] タブをクリックして、印刷先のポートを正しく設定します。 <Windows Vista®> [スタート] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンタ] の順にクリックします。[プリンター] アイコンを右クリックし、[プロパティ] をクリックします。[ポート] タブをクリックして、印刷先のポートを正しく設定します。 <Windows® XP> [スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタとFAX] の順にクリックします。[プリンター] アイコンを右クリックし、[プロパティ] をクリックします。[ポート] タブをクリックして、印刷先のポートを正しく設定します。 <Windows® 2000> [スタート] - [設定] - [プリンタ] の順にクリックします。[プリンター] アイコンを右クリックし、[プロパティ] をクリックします。[ポート] タブをクリックして、印刷先のポートを正しく設定します。
⑧アドビ・イラストレーターを使用していますか	印刷解像度が高すぎる可能性があります。印刷解像度を低く設定してください。
⑨お使いのコンピューターを再起動して、本製品の電源を入れ直してください	本製品とコンピューターを確認しても印刷できない場合は、本製品の電源を入れ直してください。
⑩プリンタードライバーをアンインストールし、再インストールしてください	本製品の電源を入れ直しても印刷できない場合は、プリンタードライバーをアンインストールして、かんたん設置ガイドに従ってもう一度ドライバーをインストールしてください。
プリンタードライバーの給紙方法は正しいですか	プリンタードライバーの給紙方法を確認してください。 **(手差しスロット使用時)** • 原稿をよくさばいてからセットしなおしてください。 • プリンタードライバーの給紙方法が手差しを選択しているか確認してください。

コピー／印刷結果が悪い

印刷した内容に問題がある場合は、はじめに次の手順を確認してください。
それでも解決しない場合は、「こんなコピー /印刷結果のときは」の問題例やイラストを確認し、対処方法に従ってください。

1. 本製品の仕様を満たしている記録紙を使用しているか確認してください。⇒ 20 ページ「記録紙の基本」を参照してください。

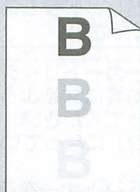
補足

最適な印刷品質で印刷するために、推奨紙の使用をおすすめします。⇒21 ページ「推奨紙」を参照してください。

2. ドラムユニットとトナーカートリッジが正しく取り付けられているか確認してください。

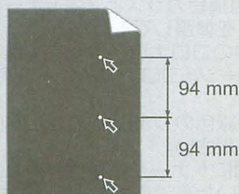
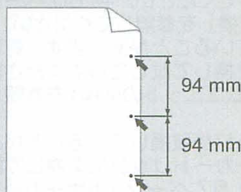
こんなコピー／印刷結果のときは	対処方法
印刷結果が圧縮され、水平の縞が現れるまたは、上下左右の文章が切れる	原稿の上下左右に、印刷可能領域があるので、余白を調整して印刷しなおしてください。
色つきの文字・鉛筆などで書いた薄い文字の原稿をコピーしたときに、印刷結果が薄い	画質の設定を「テキスト」に設定し、コントラストのレベルを変更してください。 ⇒ 39 ページ「画質を設定する」、⇒ 40 ページ「コントラストを設定する」を参照してください。
印刷結果が薄すぎるか濃すぎる	• コントラストまたは明るさを印刷条件に合わせて調整してください。お買上げ時は中央に設定されています。 ⇒ 40 ページ「コントラストを設定する」、⇒ 40 ページ「明るさを設定する」を参照してください。 原稿の先端に色が付いていると、濃い原稿と判断することがあります。このときは、原稿をセットする向きを変えたり、あらかじめ濃度を下げるなどの対処をしてください。 • 複写式の原稿は文字が読み取りにくい場合があります。推奨している記録紙を使用してください。 • 薄い色や、青色や緑色の文字で書かれた原稿は、文字が読み取りにくい場合があります。文字の色を濃くしてください。 • 原稿台ガラスの読み取り部と原稿台カバー（白色の部分）、ADF 読み取り部を清掃してください。 ⇒ 48 ページ「原稿台ガラスとスキャナー読み取り部を清掃する」を参照してください。 • ドラムユニットとトナーカートリッジが正しく装着されていない可能性があります。ドラムユニットを取り外し、トナーカートリッジをドラムユニットから取り外してください。トナーカートリッジを正しく入れなおし、ドラムユニットを本製品に正しく装着してください。 • ブラザー純正のトナーカートリッジとドラムユニットを使用しているか確認してください。 ⇒54 ページ「消耗品の交換」を参照してください。

こんなコピー／印刷結果のときは	対処方法
何も印刷されない（真っ白）	• 原稿を表と裏を間違えてセットしている可能性があります。ADF（自動原稿送り装置）の場合は、コピーする面を上にして、原稿台ガラスの場合は、コピーする面を下にして原稿をセットしてください。 • 複写式の原稿は文字が読み取りにくい場合があります。推奨している記録紙を使用してください。 • 薄い色や、青色や緑色の文字で書かれた原稿は、文字が読み取りにくい場合があります。文字の色を濃くしてください。 • ドラムユニットとトナーカートリッジが正しく装着されていない可能性があります。ドラムユニットを取り外し、トナーカートリッジをドラムユニットから取り外してください。トナーカートリッジを正しく入れなおし、ドラムユニットを本製品に正しく装着してください。
印刷結果がかすれる  	• ドラムユニットとトナーカートリッジを取り出してください。トナーが均等になるように、左右に5～6回ゆっくりと振ってください。 •「トナー継続使用」が「オン」になっているかどうかを確認してください。 詳しくは、⇒ 101 ページ「トナーを連続して使用する〔連続印刷設定〕」を参照してください。 • 本製品の設置環境を確認してください。湿気が多い場所や高温の場所で使用すると、この問題が起きることがあります。⇒「安全にお使いいただくために」を参照してください。 • 原稿台ガラスを清掃してください。 • すべてのページが薄い場合には、トナー節約モードになっていることがあります。プリンタードライバーの［拡張機能］タブで「トナー節約モード」のチェックがはずれているか確認してください。 詳しくは⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「プリンターとして使う」を参照してください。 • ドラムユニット内のコロナワイヤーを清掃してください。⇒ 49 ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。 • 新しいトナーカートリッジに交換して試してみてください。⇒ 57 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。 • 新しいドラムユニットに交換して試してみてください。⇒ 60 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

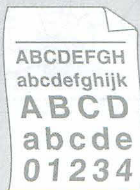
こんなコピー／印刷結果のときは	対処方法
背景が灰色になる 	・推奨している記録紙を使用してください。 ・本製品の設置環境を確認してください。湿気が多い場所や高温の場所で使用すると、グレーの背景が入ることが多くなる場合があります。⇒「安全にお使いいただくために」を参照してください。 ・新しいトナーカートリッジに交換して試してみてください。⇒ 57 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。 ・新しいドラムユニットに交換して試してみてください。⇒ 60 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。
同じイメージが等間隔で繰り返し印刷される 	・推奨している記録紙を使用してください。 ・プリンタードライバーで適切な用紙種類を選択しているか、確認してください。詳しくは⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「プリンターとして使う」を参照してください。 ・プリンタードライバーで、［印刷結果の改善］を選択して、設定を確認してください。詳しくは⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「プリンターとして使う」を参照してください。 ・新しいドラムユニットに交換して試してみてください。⇒ 60 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。 ・新しいトナーカートリッジに交換して試してみてください。⇒ 57 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。 ・本製品の設置環境を確認してください。湿気が多い場所や高温の場所で使用すると、この問題の原因になる場合があります。⇒「安全にお使いいただくために」を参照してください。 ・定着ユニットが汚れていることがあります。お客様相談窓口へお問い合わせください。
トナー汚れが生じる 	・推奨している記録紙を使用してください。 ・ドラムユニットとドラムユニット内のコロナワイヤーを清掃してください。⇒ 50 ページ「ドラムユニットの清掃」、⇒ 49 ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。 ・本製品の設置環境を確認してください。湿気が多い場所で使用すると、こうした問題が起きることがあります。⇒「安全にお使いいただくために」を参照してください。 ・新しいトナーカートリッジに交換して試してみてください。⇒ 57 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。 ・ドラムユニットが破損していることがあります。新しいドラムユニットを挿入してください。⇒ 60 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。 ・定着ユニットが汚れていることがあります。お客様相談窓口へお問い合わせください。

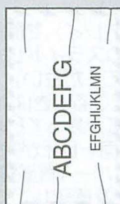
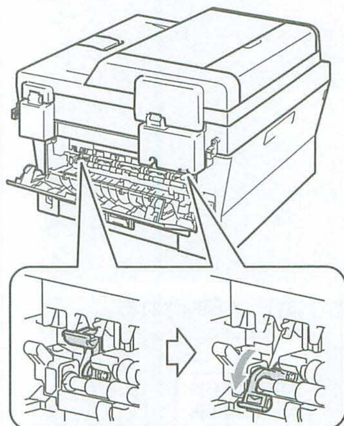
こんなコピー／印刷結果のときは		対処方法
印字部がところどころ白く欠ける 	▶	• 推奨している記録紙を使用してください。 • プリンタードライバーの「用紙種類」で「超厚紙」を選択するか、現在ご使用のものより薄い記録紙をご使用ください。詳しくは⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「プリンターとして使う」を参照してください。 • 本製品の設置環境を確認してください。湿気が多い場所で使用すると、こうした問題が起きることがあります。⇒「安全にお使いいただくために」を参照してください。 • ドラムユニットが破損していることがあります。新しいドラムユニットを挿入してください。⇒ 60 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。
黒い点々が不規則に現れる 	▶	• トナーカートリッジから本製品内部にトナーが漏れていないか確認してください。漏れている場合は、新しいトナーカートリッジと交換してください。 • コピーを数枚してください。 • ブラザー純正のトナーカートリッジとドラムユニットを使用しているか確認してください。 ⇒54 ページ「消耗品の交換」を参照してください。
真っ黒なページが印刷される 	▶	• 原稿台カバーが完全に閉じているか確認してください。 • ドラムユニット内にあるコロナワイヤーを清掃することで問題が解決することがあります。緑色のつまみを 2、3 回往復させてください。緑色のつまみが必ず元の位置（▲）に戻してあるか確認してください。⇒ 49 ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。 • ドラムユニットが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換して試してみてください。⇒ 60 ページ「ドラムユニットの交換」」を参照してください。 • 定着ユニットが汚れていることがあります。お客様相談窓口へお問い合わせください。

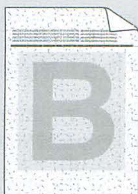
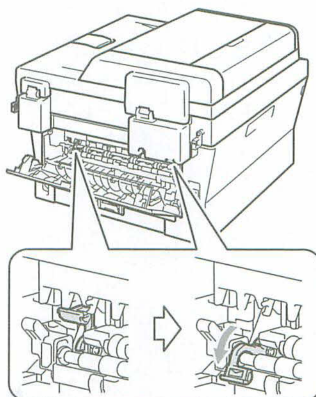
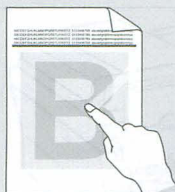
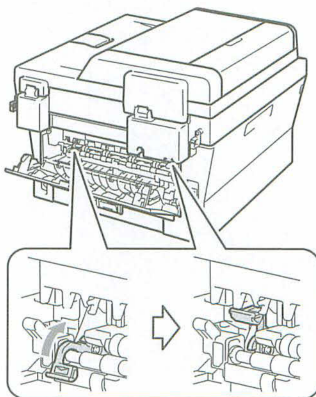
こんなコピー／印刷結果のときは	対処方法
印刷されたページに、白い線が横方向に現れる 	・ご使用の記録紙が本製品に適しているか確認してください。表面が粗い紙や厚紙を使うとこの問題が起きることがあります。 ・プリンタードライバーで適切な用紙種類を選択しているか、確認してください。詳しくは⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「プリンターとして使う」を参照してください。 ・本製品の中につまった紙や破れた紙が残っていないことを確認してください。 ・この問題は本製品が自動的に解決することがあります。特に長期間ご使用にならなかった後は、複数ページを印刷してこの問題が解消されるか試してみてください。 ・ドラムユニットが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換して試してみてください。⇒ 60 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。 ・ドラムユニットを本製品から取り外し、トナーカートリッジをドラムユニットから取り外してドラムユニット内部に紙片など異物がないか確認してください。 ・ブラザー純正のトナーカートリッジとドラムユニットを使用しているか確認してください。⇒54 ページ「消耗品の交換」を参照してください。
印刷されたページに、平行な線が現れる 	・ドラムユニット内にあるコロナワイヤーを清掃することで問題が解決することがあります。緑色のつまみを 2、3 回往復させてください。緑色のつまみが必ず元の位置（▲）に戻してあるか確認してください。⇒ 49 ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。 ・ドラムが破損していることがあります。新しいドラムユニットを挿入してください。⇒ 60 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。
印刷されたページに、白い線が横方向に現れる 	・推奨している記録紙を使用してください。 ・プリンタードライバーで適切な用紙種類を選択してください。 ・本製品の設置環境を確認してください。湿気が多い場所や高温の場所で使用すると、この問題が起きることがあります。 ・数ページ印刷してみてもこの問題が解決されない場合は、新しいドラムユニットに交換してください。⇒ 60 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

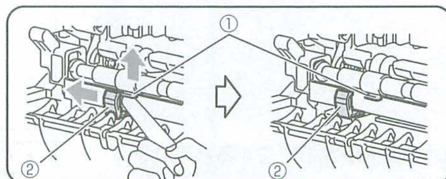
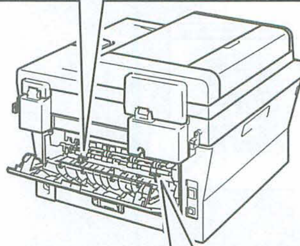
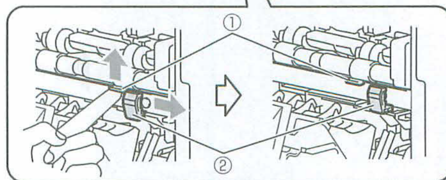
こんなコピー／印刷結果のときは	対処方法
黒い文章や画像が印刷されたページに周期な点が現れる  白い文章や画像が印刷されたページに周期な点が現れる 	• 数ページ印刷してみてもこの問題が解決されない場合は、感光ドラム表面にのりが付着していることがあります。 ⇒ 50 ページ「ドラムユニットの清掃」を参照してください。 • ドラムが破損していることがあります。新しいドラムユニットを挿入してください。⇒ 60 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。
黒い汚れが平行に繰り返し入る 	• 推奨している記録紙を使用してください。 • ラベル紙をご使用の場合には、ラベルののりが感光ドラムに付着することがあります。ドラムユニットを清掃してください。⇒ 50 ページ「ドラムユニットの清掃」を参照してください。 • ドラム表面を傷つける恐れがありますので、クリップやホッチキスがついた記録紙はご使用にならないでください。 • 開封されたドラムユニットは過度の直射日光や照明で品質が損なわれることがあります。 • トナーカートリッジが破損していることがあります。新しいトナーカートリッジに交換して試してみてください。⇒ 57 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。 • ドラムが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換して試してみてください。⇒ 60 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

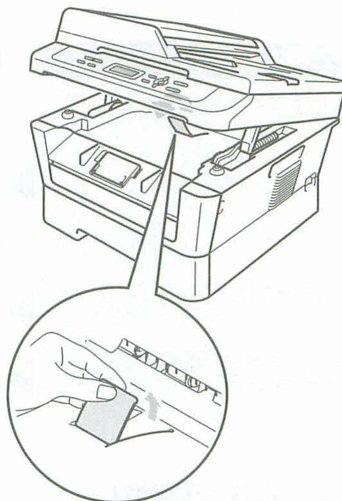
こんなコピー／印刷結果のときは	対処方法
印刷されたページに、線が縦方向に現れる  	・原稿台ガラスの読み取り部と原稿台カバー（白色の部分）を清掃してください。 ⇒ 48 ページ「原稿台ガラスとスキャナー読み取り部を清掃する」を参照してください。 ・ドラムユニット内のコロナワイヤーを清掃してください。⇒ 49 ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。 ドラムユニットの緑色のつまみが元の位置（▲）にあるか確認してください。 ・感光ドラムの表面にトナーや粘着性の汚れがついている場合は、乾いた布でふきとってください。 ⇒ 50 ページ「ドラムユニットの清掃」を参照してください。 清掃後も線が現れる場合は、ドラムユニットを新しいものに交換してください。⇒ 60 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。 ・ドラムが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換して試してみてください。⇒ 60 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。 ・トナーカートリッジが破損していることがあります。新しいトナーカートリッジに交換して試してみてください。⇒ 57 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。 ・ブラザー純正のトナーカートリッジとドラムユニットを使用しているか確認してください。 ⇒54 ページ「消耗品の交換」を参照してください。 ・定着ユニットが汚れていることがあります。お客様相談窓口へお問い合わせください。
印刷されたページに、白い線が縦方向に現れる  	・本製品の中につまった紙や破れた紙が残っていないことを確認してください。 ・きれいな柔らかい布でスキャナ読み取り部を清掃してください。 ・「トナー継続使用」が「オン」になっているかどうかを確認してください。 詳しくは、⇒ 101 ページ「トナーを連続して使用する〔連続印刷設定〕」を参照してください。 ・トナー残量が少なくなっていないか、またはトナーカートリッジが破損していることがあります。新しいトナーカートリッジに交換して試してみてください。⇒ 57 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。 ・ドラムが破損していることがあります。新しいドラムユニットを挿入してください。⇒ 60 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。 ・本製品内部で結露している可能性があります。複数ページを印刷してください。改善されない場合は、2 時間程度放置してください。 ・ブラザー純正のトナーカートリッジとドラムユニットを使用しているか確認してください。 ⇒54 ページ「消耗品の交換」を参照してください。

こんなコピー／印刷結果のときは	対処方法
斜めに印刷される 	• 推奨している記録紙を使用してください。 • 記録紙やその他のメディアが記録紙トレイに正しく挿入されているか確認してください。また、記録紙ガイドが記録紙の大きさに合っているか確認してください。 • 記録紙ガイドを正確にセットしてください。記録紙ガイドのツメが溝にしっかりはまっているか確認してください。⇒ 24 ページ「記録紙トレイに記録紙をセットする」を参照してください。 • 手差しスロットをご使用の場合は⇒26 ページ「手差しスロットに記録紙をセットする」を参照してください。 • 本製品の中につまった紙や破れた紙が残っていないことを確認してください。 • バックカバー（背面排紙トレイ）を開け、左右の緑色のレバー、および灰色のスライドレバーが同じ位置になっているか確認してください。 • この問題が両面印刷時に起こるときは、両面トレイの中につまった紙や破れた紙が残っていないことを確認してください。また、両面トレイが完全に本製品に戻してあること、バックカバー（背面排紙トレイ）が完全に閉じられていることを確認してください。 • 記録紙トレイ内の紙の枚数が多すぎる場合があります。⇒ 24 ページ「記録紙トレイに記録紙をセットする」を参照してください。 • 原稿ガイドが原稿の幅に正しく合わせられているか確認してください。⇒ 32 ページ「ADF（自動原稿送り装置）にセットする（DCP-7065DN のみ）」を参照してください。
カールしたり波打って印刷される 	• 推奨している記録紙を使用してください。 • 本製品を長時間使用していないと、記録紙が記録紙トレイの中で過度に吸湿していることがあります。トレイの中の記録紙を裏返すか、記録紙をさばいてから向きを 180 度回転させてみてください。 • バックカバー（背面排紙トレイ）を開いて、印刷してみてください。詳細は、⇒ 27 ページ「封筒などの記録紙を曲げずに印刷する」を参照してください。 • プリンタードライバーで、［印刷結果の改善］を選択して、設定を確認してください。詳しくは⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「プリンターとして使う」を参照してください。

こんなコピー／印刷結果のときは	対処方法
しわが寄ったり折れ曲がって印刷される  	・推奨している記録紙を使用してください。 ・記録紙が正しく給紙されているか確認してください。⇒ 24 ページ「記録紙トレイに記録紙をセットする」を参照してください。 ・トレイの中の記録紙を裏返すか、向きを 180 度回転させてみてください。
封筒にしわが寄ったり折れ曲がって印刷される  	・封筒のフラッパーの向きを180度回転させてみてください。しわが改善されることがあります。 ・バックカバー（背面排紙トレイ）を開け、左右の緑色レバーが完全に下がっているか確認してください。緑色レバーが上がっている場合は、レバーを下げてください。 

こんなコピー／印刷結果のときは	対処方法
はがきがカール、またははがきの印刷結果が悪い 	・バックカバー（背面排紙トレイ）を開け、左右の緑色レバーが完全に下がっているか確認してください。緑色レバーが上がっている場合は、レバーを下げてください。 
印刷された箇所を指でこすると汚れる 	・バックカバー（背面排紙トレイ）を開け、左右の緑色レバーが完全に上がっているか確認してください。緑色レバーが下がっている場合は、レバーを上げてください。  ・プリンタードライバーの設定で「トナーの定着を改善する」チェックボックスをチェックしてください。 [印刷結果の改善] を選択して、設定を確認してください。数ページしか印刷しない場合は、[用紙種類] で、より厚い用紙に変更してください。詳しくは⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「プリンターとして使う」を参照してください。

こんなコピー／印刷結果のときは	対処方法
丸まって印刷される  	・プリンタードライバーの設定で「用紙のカールを軽減する」チェックボックスをチェックしてください。 [印刷結果の改善] を選択して、設定を確認してください。詳しくは⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「プリンターとして使う」を参照してください。 ・トレイの中の記録紙を裏返して、再度印刷してください。（レターヘッドのある記録紙は除く） それでも、問題が解決しない場合は、以下の手順でカール改善レバーをスライドさせてください。 1 バックカバー（背面排紙トレイ）を開く 2 レバー（①）を持ち上げて、そのまま灰色のレバー（②）をイラストの矢印の向きにスライドさせる 3 バックカバー（背面排紙トレイ）を閉じる   

こんなコピー／印刷結果のときは	対処方法
丸まって印刷される 	• 排紙ストッパーを開いてください。 

困ったときには（スキャン）

スキャンできない

このような場合は	対処方法
スキャン中にエラーが表示される	Windows®の場合、Presto! PageManagerで［ファイル］-［TWAIN 対応機器の選択］の選択をして、Brother TWAIN ドライバーを選択し、「選択」をクリックしてください。 Macintosh の場合、［ファイル］-［取り込みデバイスを選択］の選択をして、Brother TWAIN ドライバーを選択し、「選択」をクリックしてください。
OCR が使用できない	解像度を上げてもう一度スキャンしてください。
ネットワークスキャンが使用できない（DCP-7065DN のみ）	⇒「ユーザーズガイド ネットワーク操作編」を参照してください。

困ったときには（その他）

突然印刷が中断したり、無意味なデータが印刷される

ここを確かめてください	対処方法
USB ケーブル、LAN ケーブルが長すぎないか、破損または故障していませんか	• USBケーブルは長さが2.0m以下のものをおすすめします。 • ケーブルが破損、故障している場合は交換してください。
インターフェイス切替器を使用していますか	インターフェイス切替器をとりはずして、直接本製品と接続してください。

マイクロソフト「エクセル」または「パワーポイント」をご使用中にオブジェクトに設定したハッチパターンがうまくプリントできない

ここを確かめてください	対処方法
プリンタードライバーの［拡張機能］タブで［イメージタイプ］の設定を確認してください	「イメージタイプ」の設定を「写真」にしてください。

液晶ディスプレイの文字が読みにくい

ここを確かめてください	対処方法
液晶ディスプレイのコントラストの設定が適切ですか	液晶ディスプレイのコントラストの設定を変更してください。⇒ 102 ページ「液晶ディスプレイのコントラストを調整する」を参照してください。

スピーカーからの音（キータッチ音など）が割れる

ここを確かめてください	対処方法
スピーカーの近くにアンテナがありませんか	アンテナを回転してスピーカーから遠ざけてください。

省エネ設定

トナーを節約する〔トナー節約モード〕

トナーを節約したいときは、「トナー節約モード」を「オン」に設定します。「オン」に設定すると印字が薄くなります。

1 <メニュー >を押す

2 <▲>または<▼>で「1.基本設定」を選択して、<OK>を押す

3 <▲>または<▼>で「2.省エネモード」を選択して、<OK>を押す

4 <▲>または<▼>で「1.トナー節約モード」を選択して、<OK>を押す

5 <▲>または<▼>で「オン」を選択して、<OK>を押す

6 <停止/終了>を押す

スリープモードに入る時間を設定する〔スリープモード〕

本製品は、印刷やコピーがすぐに開始できるよう常に一定の電気を供給しています。スリープモードは、設定した時間内に印刷やコピーが行われなかったときにスリープ状態にして消費電力を減らします。

1 <メニュー >を押す

2 <▲>または<▼>で「1.基本設定」を選択して、<OK>を押す

3 <▲>または<▼>で「2.省エネモード」を選択して、<OK>を押す

4 <▲>または<▼>で「2.スリープ モード」を選択して、<OK>を押す

5 <▲>または<▼>でスリープモードになるまでの時間を設定して、<OK>を押す

分単位で設定します。

6 <停止/終了>を押す

補足

スリープモードのときに、コピーや印刷をしようとすると、ウォーミングアップのために約30秒かかります。

ディープスリープモードについて

本製品がスリープモードの場合、一定の時間内に印刷やコピーが行われないと、自動的にディープスリープモードに切り替わり、液晶ディスプレイに「ディープスリープ」と表示されます。
ディープスリープモードでは、スリープモードより少ない消費電力となり、本製品がコンピューターからデータを受信したり、操作パネルのボタンを押したりすると、本製品は起動します。

トナー設定

トナーを連続して使用する〔連続印刷設定〕

液晶ディスプレイに「トナー交換」と表示された場合、「トナー継続使用」を「オン」に設定すると「トナー停止」が表示されるまでそのまま印刷を続けることができます。

注意

■「トナー交換」が表示されたら、トナーの残量が少なくなっているため、トナーカートリッジの交換をおすすめします。

■連続印刷設定で印刷する場合は、印刷保証できません。

■連続印刷設定で印刷をしている間は、印字が薄くなることがあります。

■トナーカートリッジ交換後は、連続印刷設定は初期設定（「オフ」）に戻ります。

1 <メニュー>を押す

2 <▲>または<▼>で「1.基本設定」を選択して、<OK>を押す

3 <▲>または<▼>で「4.トナー継続使用」を選択して、<OK>を押す

4 <▲>または<▼>で「オン」を選択して、<OK>を押す

5 <停止/終了>を押す

液晶ディスプレイ設定

液晶ディスプレイのコントラストを調整する

液晶ディスプレイが見えにくいときは、コントラストを調整します。

1 <メニュー>を押す

2 <▲>または<▼>で「1.基本設定」を選択して、<OK>を押す

3 <▲>または<▼>で「3.画面のコントラスト」を選択して、<OK>を押す

4 <▲>または<▼>でコントラストを調整して、<OK>を押す

5 <停止/終了>を押す

液晶ディスプレイの表示言語を設定する〔日本語・English〕

液晶ディスプレイに表示される言語を、英語または日本語に切り替えることができます。
お買い上げ時の設定は、日本語表示です。

英語表示に切り替える

英語による説明を以下に示します。
This setting allows you to change LCD language to English.

1 <メニュー>→<1>→<0>を押す
(Press <メニュー>→<1>→<0>)

2 <▲>または<▼>で「English」を選択して、<OK>を押す
(Press <▲> or <▼> to select "English". Press <OK>.)

3 <停止/終了>を押す
(Press <停止/終了> to exit.)

日本語表示に切り替える

1 <メニュー>→<1>→<0>を押す

2 <▲>または<▼>で「日本語」を選択して、<OK>を押す

3 <停止/終了>を押す

リストの種類

本製品では、設定内容に関するリストを印刷することができます。印刷できるリストは、以下のとおりです。

リスト	内容	操作の入り口
設定内容リスト	各種機能に登録・設定されている内容を印刷します。	**DCP-7060D：** 1. <メニュー > 2. <▲>または<▼>（「3.製品情報」を選択）→<OK> 3. <▲>または<▼>（「3.設定内容リスト」を選択）→<OK> **DCP-7065DN：** 1. <メニュー > 2. <▲>または<▼>（「4.製品情報」を選択）→<OK> 3. <▲>または<▼>（「3.設定内容リスト」を選択）→<OK>
ネットワーク設定リスト※	ネットワークの設定内容を印刷します。	1. <メニュー > 2. <▲>または<▼>（「4.製品情報」を選択）→<OK> 3. <▲>または<▼>（「4.ネットワーク設定リスト」を選択）→<OK>

※ DCP-7065DN のみ

リストを印刷する

1 <メニュー >を押したあと、<▲>または<▼>で印刷したいリストを選択する

リストの選択は表の「操作の入り口」を参照してください。

2 「スタートボタンを押してください」と表示されたら、<スタート>を押す

3 <停止/終了>を押す

注意

記録紙サイズの設定がA4以外の場合は、リストを印刷できません。

最新のドライバーや、ファームウェア（本体ソフトウェア）を入手するには

弊社ではソフトウェアの改善を継続的に行っております。
最新のドライバーやファームウェアをサポートサイト（ブラザーソリューションセンター）よりダウンロードすることでお手元の製品の関連ソフトウェアを新しくしていただくことができます。

ドライバーを新しくすることで、新しいOSに対応したり、印刷やスキャンなどの際のトラブルを解決できることがあります。また、本体のトラブルのあるときは、ファームウェア（本体ソフトウェア）を新しくすることで解決できることがあります。

ダウンロード・操作手順について詳しくは、http://solutions.brother.co.jp/ へ

製品情報

製品情報の確認/印刷

	機能	内容	操作
確認	シリアル番号	シリアル番号を表示します。	DCP-7060D： 1. <メニュー> 2. <▲>または<▼>（「3.製品情報」を選択）→<OK> 3. <▲>または<▼>（「1.シリアル No.」を選択）→<OK> 4. <停止/終了> DCP-7065DN： 1. <メニュー> 2. <▲>または<▼>（「4.製品情報」を選択）→<OK> 3. <▲>または<▼>（「1.シリアル No.」を選択）→<OK> 4. <停止/終了>
	印刷枚数	以下の項目について印刷した枚数を表示します。 ・合計 ・レポート ・コピー ・プリンター	DCP-7060D： 1. <メニュー> 2. <▲>または<▼>（「3.製品情報」を選択）→<OK> 3. <▲>または<▼>（「2.印刷枚数表示」を選択）→<OK> 4. <▲>または<▼>（表示する項目を選択）→<OK> 5. <停止/終了> DCP-7065DN： 1. <メニュー> 2. <▲>または<▼>（「4.製品情報」を選択）→<OK> 3. <▲>または<▼>（「2.印刷枚数表示」を選択）→<OK> 4. <▲>または<▼>（表示する項目を選択）→<OK> 5. <停止/終了>
	ドラムユニット	ドラムユニットの寿命を表示します。	DCP-7060D： 1. <メニュー> 2. <▲>または<▼>（「3.製品情報」を選択）→<OK> 3. <▲>または<▼>（「4.ドラム 寿命」を選択）→<OK> 4. <停止/終了> DCP-7065DN： 1. <メニュー> 2. <▲>または<▼>（「4.製品情報」を選択）→<OK> 3. <▲>または<▼>（「5.ドラム 寿命」を選択）→<OK> 4. <停止/終了>

補足

- 表示される寿命はあくまで目安です。
- ドラムユニットの概算寿命は12,000枚、その他の定期交換部品の概算寿命は50,000枚です。

設定機能の初期化

初期化とは

各種機能の設定内容をお買い上げ時の状態に戻すことができます。
初期化できる設定は以下のとおりです。

注意

初期状態に戻すと、設定などの内容は元に戻せません。初期状態に戻す前に、各種機能の設定内容は印刷して保存しておいてください。⇒103 ページ「リストの種類」を参照してください。

機能の種類	内容	操作の入口
ネットワーク設定※	ネットワークに関して設定した内容をお買い上げ時の状態に戻します。	1. <メニュー > 2. <▲>または<▼>（「1.基本設定」を選択）→<OK> 3. <▲>または<▼>（「5.リセット」を選択）→<OK> 4. <▲>または<▼>（「1.ネットワーク」を選択）→<OK>
全設定	上記すべてに関して設定した内容をお買い上げ時の状態に戻します。	DCP-7060D： 1. <メニュー > 2. <▲>または<▼>（「1.基本設定」を選択）→<OK> 3. <▲>または<▼>（「5.リセット」を選択）→<OK> 4. <▲>または<▼>（「1.全設定」を選択）→<OK> DCP-7065DN： 1. <メニュー > 2. <▲>または<▼>（「1.基本設定」を選択）→<OK> 3. <▲>または<▼>（「5.リセット」を選択）→<OK> 4. <▲>または<▼>（「2.全設定」を選択）→<OK>

※ DCP-7065DN のみ

初期化のしかた

1　<メニュー >を押したあと、<▲>または<▼>で初期化したい機能の種類を選択する

機能の種類の選択は表の「操作の入り口」を参照してください。

2　<▲>を押す

<▼>を押すと、設定メニューに戻ります。

3　<▲>を押す

- 本製品が再起動し、初期化が完了します。
- 再起動しない場合は、<▼>を押してください。再起動しないと設定の初期化はされません。

機能一覧

基本設定機能

メイン メニュー	サブ メニュー	メニュー 選択	選択項目	内　　容	参照 ページ
1.基本設定	1.記録紙設定	1.記録紙タイプ	普通紙 普通紙（厚め） 厚紙 ハガキ 超厚紙 再生紙 ラベル紙	記録紙トレイにセットする記録紙のタイプを設定します。	⇒28 ページ
		2.記録紙サイズ	A4 USレター A5 A5 L（A5（横置き）） A6 B5 B6 ハガキ	記録紙トレイにセットする記録紙のサイズを設定します。	
	2.省エネモード	1.トナー節約モード	オン オフ	トナーの使用量をセーブします。「オン」に設定すると、印字結果が薄くなります。	⇒100 ページ
		2.スリープ　モード	003分	スリープ状態になるまでの時間を0～210分の間で設定します。消費電力を節約することができます。	⇒100 ページ
	3.画面のコントラスト		−□□■□□+	液晶ディスプレイのコントラストを調整します。	⇒102 ページ
	4.トナー継続使用	ー	オン オフ	トナー停止の表示がされるまで印刷を行うことができます。	⇒101 ページ

メイン メニュー	サブ メニュー	メニュー 選択	選択項目	内　容	参照 ページ
1.基本設定	5.リセット (DCP-7060Dのみ)	1.全設定	▲決定 ▼ｷｬﾝｾﾙ	各種機能でご使用にあわせて設定した内容をお買い上げ時の状態に戻します。	⇒106 ページ
	5.リセット (DCP-7065DNのみ)	1.ネットワーク	▲決定 ▼ｷｬﾝｾﾙ	ネットワークの設定をすべて初期値に戻します。	⇒106 ページ
		2.全設定	▲決定 ▼ｷｬﾝｾﾙ	各種機能でご使用にあわせて設定した内容をお買い上げ時の状態に戻します。	⇒106 ページ
	0.表示言語	ー	日本語 English	液晶ディスプレイに表示される言語を設定します。 This setting allows you to change LCD Language to English.	⇒102 ページ

コピー機能

メイン メニュー	サブ メニュー	メニュー 選択	選択項目	内　容	参照 ページ
2.コピー	1.コピー画質	ー	自動 テキスト 写真 カーボン	画質を調整します。	⇒39 ページ
	2.明るさ	ー	−□□■□□+	明るさを調整します。	⇒40 ページ
	3.コントラスト	ー	−□□■□□+	コントラストを調整します。	⇒40 ページ

LAN（ネットワーク）設定機能（DCP-7065DNのみ）

本製品をネットワークで使用する際の詳細については、⇒ユーザーズガイド ネットワーク操作編を参照してください。

メイン メニュー	サブ メニュー	メニュー 選択	選択項目	内　容
3.ネットワーク	1.TCP/IP設定	1.IP 取得方法	Auto Static RARP BOOTP DHCP	IPの取得方法を指定します。
		2.IP アドレス	[000-255]. [000-255]. [000-255]. [000-255] (000. 000. 000. 000)	IPアドレスを設定します。
		3.サブネットマスク	[000-255]. [000-255]. [000-255]. [000-255] (000. 000. 000. 000)	サブネットマスクを設定します。
		4.ゲートウェイ	[000-255]. [000-255]. [000-255]. [000-255] (000. 000. 000. 000)	ゲートウェイのアドレスを設定します。
		5.ノード名	BRNxxxxxxxxxxxx	ノード名を設定します。
		6.WINS設定	Auto Static	WINSサーバーのアドレスの取得方法を設定します。
		7.WINS サーバー	プライマリ 000. 000. 000. 000 セカンダリ 000. 000. 000. 000	WINSサーバーを設定します。
		8.DNS サーバー	プライマリ 000. 000. 000. 000 セカンダリ 000. 000. 000. 000	DNSサーバーを設定します。
		9.APIPA	オン オフ	APIPAを設定します。
		0.IPv6	オン オフ	IPv6を設定します。

メイン メニュー	サブ メニュー	メニュー 選択	選択項目	内　容
3.ネットワーク	2.イーサネット	―	Auto 100B-FD 100B-HD 10B-FD 10B-HD	Auto：自動接続により選択します。 100B-FD/100B-HD/10B-FD/10B-HD：それぞれのリンクモードに固定されます。
	3.接続状態	―	アクティブ　100B-FD アクティブ　100B-HD アクティブ　10B-FD アクティブ　10B-HD 未接続 有線 LAN オフ	接続状態を表示します。
	4.MACアドレス	―	―	MACアドレスを表示します。
	0.ネットワーク設定リセット	▲決定	▲はい ▼いいえ	ネットワークの設定をすべて初期値に戻します。
		▼キャンセル	―	設定メニューに戻ります。

製品情報

メイン メニュー	サブ メニュー	メニュー 選択	選択項目	内　容	参照 ページ
3.製品情報 (DCP-7060Dのみ)	1.シリアル　No.	ー	ー	シリアルNo.を表示します。	⇒105 ページ
4.製品情報 (DCP-7065DNのみ)	2.印刷枚数表示	ー	合計 レポート コピー プリンター	お買い上げ時から今までに印刷したそれぞれの枚数を表示します。	⇒105 ページ
	3.設定内容リスト	ー	ー	各種機能に登録・設定されている内容を印刷します。	⇒103 ページ
	4.ネットワーク設定リスト (DCP-7065DNのみ)	ー	ー	ネットワークの設定内容を印刷します。	⇒103 ページ
	4.ドラム　寿命 (DCP-7060Dのみ) 5.ドラム　寿命 (DCP-7065DNのみ)	ー	ー	ドラムユニット寿命までの残り%を表示します。	⇒105 ページ

本製品の仕様

プリンター

プリント速度（A4）	最高26枚/分 両面：最高10枚/分※
ファーストプリントアウトタイム（レディ時）	10秒以下
印刷方式	半導体レーザー＋乾式電子写真方式
プリント解像度	HQ1200（2400×600dpi）、600×600dpi
記録紙種類	普通紙、普通紙（厚め）、超厚紙、再生紙、ラベル紙、封筒、はがき

※ 両面印刷時の片面分の速度です。両面分の印刷速度は、最高の 5 枚 / 分となります。

コピー

複写速度（A4）	最高26枚/分
ファーストコピーアウトタイム	12.5秒以下
コピー解像度	最高600dpi×600dpi
連続複写枚数	最大99枚
拡大・縮小	あり（50・70・83・87・91・94・97・100・115・141・200%・自動、25～400%の1%刻み）

スキャナー

スキャナー解像度（光学解像度）	ADF使用時：600×600dpi（DCP-7065DNのみ） 原稿ガラス使用時：600×2400dpi
階調	フルカラー　入力：48ビット、出力：24ビット グレースケール　256階調
読み取り速度（A4）	カラー：7.89秒/枚 モノクロ：2.63秒/枚

その他

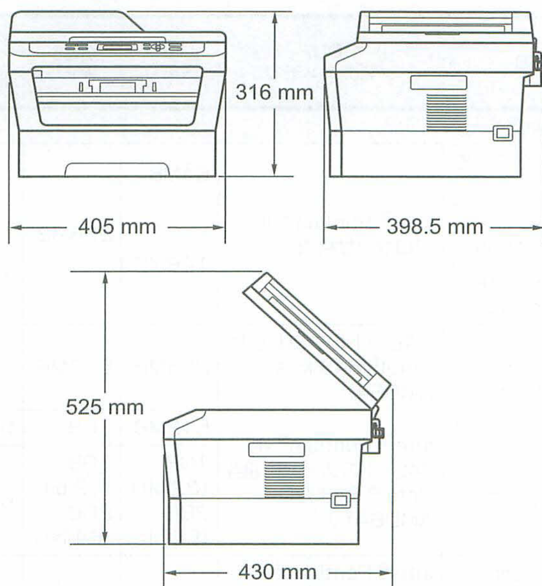
対応コンピューター	IBM PC/AT互換機 Apple社製MacintoshのUSBポート搭載機
対応 OS	Windows® 2000/XP/XP Professional x64 Edition、 Windows Vista®/Windows® 7 Windows Server® 2003※/2003 x64 Edition※/2008（ネットワークプリントのみ）※/2008 R2（ネットワークプリントのみ）※ Mac OS X 10.4.11/10.5.x/10.6.x
インターフェイス	Hi-Speed USB2.0 有線LAN：10/100BASE-TX※

※ DCP-7065DN のみ

電源と使用環境

使用環境	温度：10～32.5℃ 湿度：20～80%（結露なきこと）
電源	AC100V（50/60Hz）
消費電力	待機時：平均55W ピーク時：830W コピー時：平均445W※ ディープスリープ時：平均0.9W
稼働音（音圧レベル）	待機時：30dB（A）以下 動作時：53dB（A）以下
稼働音（音響レベル）	待機時：LWAd=4.3B（A） 動作時：LWAd=6.74B（A）（DCP-7060D） LWAd=6.81B（A）（DCP-7065DN）
メモリ容量	32MB
外形寸法	DCP-7060D 268 mm 405 mm 398.5 mm 559 mm 476.5 mm

※ 原稿 1 枚に対してコピーを 1 枚したときの消費電力です。コピーの状況によって異なります。

外形寸法	DCP-7065DN 
質量（消耗品を含む）	10.1kg（DCP-7060D）、11.4kg（DCP-7065DN）

動作環境

<table>
<tr><th rowspan="2">OS</th><th rowspan="2">CPU/
システムメモリ</th><th rowspan="2">必要な
メモリ</th><th rowspan="2">推奨
メモリ</th><th colspan="2">必要なディスク容量</th><th rowspan="2">インター
フェイス※2</th></tr>
<tr><th>ドライバー</th><th>その他の
ソフトウェア</th></tr>
<tr><td colspan="7">Windows® ※1</td></tr>
<tr><td>Windows® 2000 Professional</td><td rowspan="3">Intel® Pentium® II
プロセッサ相当</td><td>64MB</td><td rowspan="3">256MB</td><td rowspan="4">150MB</td><td rowspan="4">500MB</td><td rowspan="10">USB2.0、
10/100 Base-TX
(イーサネット) ※4</td></tr>
<tr><td>Windows® XP Home Edition</td><td rowspan="2">128MB</td></tr>
<tr><td>Windows® XP Professional</td></tr>
<tr><td>Windows® XP Professional x64 Edition</td><td>64ビットのプロセッサ
(Intel® 64または
AMD64)</td><td>256MB</td><td>512MB</td></tr>
<tr><td>Windows Vista®</td><td rowspan="2">Intel® Pentium® 4
64ビットのプロセッサ相当
(Intel® 64または
AMD64)</td><td>512MB</td><td>1GB</td><td>500MB</td><td rowspan="2">1.2GB</td></tr>
<tr><td>Windows® 7</td><td>1GB
(32-bit)
2GB
(64-bit)</td><td>1GB
(32-bit)
2GB
(64-bit)</td><td>650MB</td></tr>
<tr><td>Windows Server® 2003※3、4</td><td>Intel® Pentium® III
プロセッサ相当</td><td rowspan="2">256MB</td><td rowspan="2">512MB</td><td rowspan="4">50MB</td><td rowspan="4">なし</td></tr>
<tr><td>Windows Server® 2003 x64 Edition※3、4</td><td>64ビットのプロセッサ
(Intel® 64または
AMD64)</td></tr>
<tr><td>Windows Server® 2008※3、4</td><td>Intel® Pentium® 4
64ビットのプロセッサ相当
(Intel® 64または
AMD64)</td><td rowspan="2">512MB</td><td rowspan="2">2GB</td></tr>
<tr><td>Windows Server® 2008 R2※3、4</td><td>64ビットのプロセッサ相当
(Intel® 64または
AMD64)</td></tr>
<tr><td colspan="7">Macintosh</td></tr>
<tr><td>Mac OS X 10.4.11、10.5.X</td><td>PowerPC G4/G5
Intel® Core™プロセッサ</td><td>512MB</td><td>1GB</td><td rowspan="2">80MB</td><td rowspan="2">400MB</td><td rowspan="2">USB2.0、
10/100 Base-TX
(イーサネット) ※4</td></tr>
<tr><td>Mac OS X 10.6.X</td><td>Intel® Core™プロセッサ</td><td>1GB</td><td>2GB</td></tr>
</table>

※1：Microsoft® Internet Explorer® 6.0 以上が必要です。
※2：サードパーティ製の USB ポートはサポートしていません。
※3：ネットワーク接続によるプリント機能のみ
※4：DCP-7065DN のみ

補足

- 最新のドライバーは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）(http://solutions.brother.co.jp/) でご確認ください。
- お使いの機能により、必要な動作環境は異なります。CPUのスペックやメモリの容量に余裕があると、動作が安定します。

用語集

あ

● アイコン

画面上で、ファイル、フォルダー、またはプログラムなどを示す絵文字です。

● アプリケーションソフトウェア

ワープロや表計算など、ユーザーが直接触って操作するソフトウェアです。

● インターフェイス

コンピューターと周辺装置のように、機能や条件の違うものの間で、データをやりとりするためのハードウェアまたはソフトウェアです。

● ウィザード

Windows® 2000/XP、Windows Vista®などで、インストール作業を半自動化してくれる機能です。

● 液晶ディスプレイ

本製品の液晶表示パネルです。

● オートマチックドライバーインストーラー

ネットワーク環境で本製品を使う場合、簡単にドライバーをインストールできるツールです。付属のCD-ROMから操作できます。

● オプション機能

標準仕様に対し、お客様の希望に応じて変更できる機能です。

か

● 解像度

画像を読み取る細かさ、あるいは印刷する際の画像のきめ細かさ（滑らかさ）を表す単位です。スキャナーの場合は、1インチ（2.54cm）の寸法原稿を何画素で読み取れるかを表し、プリンターの場合は、印刷原稿 1 インチの寸法に何ドットで印字ができるかを表します。解像度が高くなるということは、画像を細かく読み取れたり、きめ細かく印刷できたりするということです。

● キャリアシート

新聞・雑誌の小さい切り抜きや、メモ書き、破れた原稿、反っている原稿などの状態の悪い原稿をはさんで、コピーするときに使います。本製品で使用するときは、原稿台ガラス面をお使いください。

● 原稿台ガラス

コピーのときに原稿を置くところです。ここから原稿を読み取ります。

さ

● スタックコピー

複数枚の原稿を複数部コピーする場合に、1 枚目を希望枚数分、2 枚目を希望枚数分のようにコピーしていくことです。

● ソートコピー

複数枚の原稿を複数部コピーする場合に、原稿 1 部すべてコピーした後、再度1ページ目からコピーし、希望部数分コピーしていくことです。

た

● タスクバー

画面の上にあるプログラムの起動やフォルダーの表示のためのボタンを配置してある場所のことです。

● 定着ユニット

紙に転写されたトナーを熱で定着するところです。本製品のディスプレイでは「ヒーター」と表示されます。

● 手差しスロット

本製品で記録紙トレイにセットできない種類やサイズの記録紙をセットできるスロットです。セットできる記録紙については⇒ 21 ページ「セットできる記録紙」を参照してください。

● デバイス

ハードディスクやプリンターのような、コンピューターで使用されるハードウェアのことです。

● トナー

炭素を主成分とした粉末。画像の部分にトナーを付着させ、紙に転写し定着させることでコピーおよび印刷が行われます。

● トナーセーブ（トナー節約モード）

使用するトナーを節約して印刷する機能です。

● ドライバー

本製品に付属されているソフトウェア。コンピューターと周辺機器の橋渡しを行います。プリンタードライバーやスキャナー機能などを持っています。

は

● プリンタードライバー

アプリケーションソフトウェアのコマンドをプリンターで使用されるコマンドに変換するソフトウェアです。

ら

● ルーター

ネットワーク間（LANとLAN、LANとWAN）の接続を行うネットワーク機器の一つです。

● ログオン（ログイン）

コンピューターやシステムでアクセスするときに行う操作です。

数字

● 2 in 1

2枚の原稿を縮小し、1枚の記録紙にコピーする機能です。

● 4 in 1
4枚の原稿を縮小し、1枚の記録紙にコピーする機能です。

A to Z

● ADF
自動原稿送り装置。コピーやスキャンをするときに、まとめてセットしておけば自動的に原稿を 1 枚ずつ送り、読み取ります。

● BRAdmin Light/BRAdmin Professional
ネットワークプリンターなどネットワークに接続されたデバイスの管理を行うことができるユーティリティソフトウェアです。付属のCD-ROMからインストールできるBRAdmin Lightは、IP取得方法やIPアドレスなどの設定ができます。
より詳細な設定や管理ができる
BRAdmin Professionalは、サポートサイトからダウンロードできます。

● CSV形式
Comma Separated Valueの略。レコード中の各フィールドを、コンマ（,）を区切りとして列挙したデータ形式です。Microsoft Excelなどの表計算ソフトウェアでは、CSV 形式でのデータ出力、データ入力機能が用意されています。

● DPI
Dot Per Inchの略で、1インチ(2.54cm)幅に印字できるドット数を表す単位で、解像度を示します。

● JPEG
画像データを保存するファイル形式のひとつでJoint Photographic Experts Groupの略。写真などの圧縮に効果的な圧縮方式です。

● LAN
Local Area Network の略で、同一のフロアやビルなどにあるコンピューター同士を接続したネットワークのことです。

● OCR機能
Optical Character Readerの略。手書きの文字や印字された文字を光学的に読み取り、前もって記憶された文字のパターンと照合して文字を特定し、文字データに変換する機能のことです。

● OS
Operating System（オペレーティングシステム）の略で、コンピューターの基本ソフトウェア群です。Windows®、MacもOSのひとつです。

● PC/AT互換機
IBM 社が開発したパーソナルコンピューター（IBM.PC/AT）の互換コンピューターに付いた名称です。日本ではDOS/Vコンピューターともいわれます。

● PDF
電子形式書類のひとつで、Portable Document Format の略。PostScript をベースとしたフォーマットで、Adobe Readerというソフトウェアを使用して閲覧できます。

● Presto! PageManager
書類や写真のスキャン、シェア、分類などの操作ができるソフトウェアです。

Windows®の場合は、プリンタードライバーをインストール時に同時にインストールできます。また、付属のCD-ROMから個別にインストールすることもできます。

Macintoshの場合は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）からダウンロードすることができます。

● Scan to 機能
本製品でスキャンした原稿をネットワークを通じて送信することができる機能です。本製品では、スキャン to OCR、スキャン to ファイルの機能を使用できます。

● TIFF
画像データを保存する形式のひとつで Tagged Image File Format の略。データの型を表すタグによって、ひとつの画像データの中にさまざまな種類の画像形式の情報を保存できます。

● TWAIN
スキャナーなどの画像入力装置と、グラフィックソフトなどのアプリケーションとの間のインターフェイスに関する規格です。TWAIN対応の機器を使用するためには、TWAIN ドライバーをコンピューターにインストールする必要があります。

● USBケーブル
USBは、Universal Serial Bus（ユニバーサルシリアルバス）の略。ハブを介して最大127台までの機器をツリー状に接続できるケーブルです。機器の接続を自動的に認識する機能や、コンピューターの電源スイッチを ON にしたままコネクタの接続ができるホットプラグ機能を持っています。

● WIA
Windows Imaging Acquisition の略でイメージスキャナーなどの画像入力装置用プロトコルです。

● Windows® 2000/XP/
XP Professional x64 Edition、
Windows Vista®、Windows® 7
Microsoft 社が開発した OS で、それぞれ XP は 2001年、XP Professional x64 Editionは2005年、Vistaは2007年、Windows® 7は2009年に発売されました。

索　引

■ 索引の使いかた

・このページでは、本書、「ユーザーズガイド　ネットワーク操作編」、「ユーザーズガイド　パソコン活用編」で説明されている項目を検索できます。

アフターサービスのご案内

お客様のスタイルに合わせたサポート



サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）

よくあるご質問（Q&A）や、最新のソフトウェアおよび製品マニュアル（電子版）のダウンロードなど、各種サポート情報を提供しています。

サポート ブラザー　検索

http://solutions.brother.co.jp/



携帯電話向けサポートサイト（ブラザーモバイルサイト）

携帯電話からでも簡単なサポート情報をみることができます。



http://m.brother.co.jp/support/

ブラザーマイポータル

ブラザーマイポータル会員専用サイト

ご登録いただくと、製品をより快適にご使用いただくための情報をいち早くお届けします。

オンラインユーザー登録 ▶ https://myportal.brother.co.jp/

ブラザーコールセンター（お客様相談窓口）

0120-143-410

受付時間：月～金　9:00～20:00 /土　9:00～17:00　日曜日·祝日·弊社指定休日を除きます。

※ブラザーコールセンターはブラザー販売株式会社が運営しています。

安心と信頼の修理サービス

無償 ブラザー サービス エクスプレス



複合機	1年間無償保証

製品ご購入後1年間無償保証いたします。　※保証期間後の修理は発生の都度有償対応となります。

- コールセンターでの診断後、修理が必要と判断された場合▶ 48時間以内に故障機の回収。※一部地域を除く
  事前にお客様のご都合をお伺いし、宅配便により故障機を回収します。
- 7日以内に修理品を返送。
  弊社到着後、7日間以内にお客様へ修理完了品をお返しします。

有償 サービスパック3･4･5年

商品ご購入後、6ヶ月以内にご購入／ご契約して頂けるサービスメニューです。
ご購入日から3・4・5年の長期保守を割安にご購入可能。

有償 サービスパック1年

商品ご購入後いつでもご契約頂ける1年単位のサービスメニューです。

※各サービスパックについては、［出張修理］か［引取り修理］を選択していただけます。
※各サービスパックには、技術料／部品代が含まれます。
※引取り修理は宅配業者による故障機の回収手配をし、修理完了後返送いたします。
　引取り修理契約には送料も含まれております。
※出張修理は原則、コール受付の翌営業日にエンジニアが設置先へ訪問し修理対応いたします。
　出張修理契約には、出張料が含まれております。
※サービスパック1年は、ご購入後4年以内かつ当社基準に適合した製品である事が条件になります。

各定額保守サービスの内容、該当機種、料金などの詳細は下記窓口へお問い合わせください。
TEL : 052-824-3253
http://www.brother.co.jp/product/support_info/s-pack/index.htm

※ユーザーズガイドに乱丁、落丁があったときは、「ブラザーコールセンター（お客様相談窓口）0120-143-410（フリーダイヤル）」にご連絡ください。
※Presto! PageManagerについては、以下にお問い合わせください。
　ニューソフトジャパンカスタマーサポートセンター
　TEL : 03-5472-7008　FAX : 03-5472-7009　10:00～12:00　13:00～17:00（土日·祝日を除く）
　テクニカルサポート電子メール : support@newsoft.co.jp　ホームページ : http://nj.newsoft.com.tw/

トナーカートリッジ・ドラムユニットは当社指定品をご使用ください。当社指定以外の品物をご使用いただくと、故障の原因になる可能性があります。
純正品のトナーカートリッジ・ドラムユニットをご使用いただいた場合のみ機能・品質を保証いたします。

本製品は日本国内のみでのご使用となりますので、海外でのご使用はお止めください。海外で使用されている電源が本製品に適切ではない恐れがあります。海外で本製品をご使用になりトラブルが発生した場合、当社は一切の責任を負いかねます。また、保証の対象とはなりませんのでご注意ください。

This machine is made for use in Japan only. We can not recommend using them overseas because the power requirements of your machine may not be compatible with the power available in foreign countries. Using Japan models overseas is at your own risk and will void your warranty.

- お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保管してください。
- 本製品の補修用性能部品の最低保有期限は製造打ち切り後5年です。（印刷物は2年です）

brother　ブラザー工業株式会社
〒467-8561 名古屋市瑞穂区苗代町15-1


LEA093047
JPN
Printed in Vietnam